

平成 28 年 7 月例会：次第（平成 28 年 7 月 30 日開催）

1、会長挨拶

2、報告事項

【会員の状況】 平成 28 年 6 月

- (1) 入会者：なし
退会者：山口 勝道（近江草津徳洲会病院）
異 動：なし
- (2) 会員の状況（28 年 6 月）
A 会員：135 名、 B 会員：157 名、 合計：292 名

【総 務 部】

- (1) 平成 28 年度第 2 期の滋賀県医師会及び日本医師会の会費について
口座振替ではない会員には請求書を 8 月下旬に送付いたしますので速やかにお振り込みください。口座振替の会員には、8 月 29 日（月）に指定口座から引き落としをさせていただきます。
- (2) 平成 28 年度「滋賀県緩和ケア研修会」（成人病センター会場）の開催について
(総務資料 1) P. 9
- (3) 滋賀県ウイルス性肝炎患者等の重症化予防推進事業に係るリーフレットの一部改正について
(総務資料 2) P. 15
- (4) 肝炎対策の推進に関する基本的な指針の全部を改正する件について(総務資料 3) P. 17
- (5) C 型肝炎対策セミナーの開催について（情報提供）
(総務資料 4) P. 20
- (6) 予防接種法第 5 条第 1 項の規定による予防接種の実施について」の一部改正について
(総務資料 5) P. 23
- (7) 「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」の送付について
(総務資料 6) P. 38
- (8) 平成 28 年度県立学校産業医一覧について
(総務資料 7) P. 40
- (9) 廃棄水銀体温計・水銀血圧計の事務局への持ち込み期日について（総務資料 8) P. 42
・平成 28 年 9 月 1 日（木）・9 月 2 日（金）の 2 日間
各日共：AM10：00～PM16：00 医師会事務局迄持参
※上記期限厳守・費用は 9/20 に口座引落とする。
 - ①回収処分価格（税込）
・体温計：1,080 円/1 本 ・血圧計：2,160 円/1 台 ・詰換水銀：2,160 円/容器含 50g
 - ②業者回収日程：平成 28 年 9 月 7 日 AM9：00
- (10) 平成 28 年度第 1 回在宅医療。介護連携推進セミナーの開催について（総務資料 9) P. 43
- (11) 平成 28 年度草津市認知症初期集中支援事業に向け、「認知症初期集中支援チーム」

(12) 国保審査会委員への就任について

- ・ 済生会滋賀県病院 中村 隆志 先生 就任

(13) <診療所で働く看護職員対象>認知症対応力向上研修の開催について (総務資料 11) P. 49

(14) リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2016 滋賀医科大学について (総務資料 12) P. 52

(15) WATCH in Shiga 2016 における研修医への入会届の配布について

(16) 第 33 回滋賀医学会総会の開催について

日時：平成 28 年 11 月 19 日 (土) 14:30~17:00 (予定)

場所：ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター 3F 大会議室

テーマ：実践に役立つ新しい薬物療法の展開 ―糖尿病と排尿障害―

(17) 日本医師会医師責任賠償保険制度 産業医・学校医等の医師活動賠償責任補償の
拡充に伴う「産業医・学校医等の医師活動賠償責任保険【解説】」について

※日本医師会 HP からダウンロード可、日医会員へ配賦されない。

※要旨は、4 月 21 開催の第 1 回滋賀県医師会・地域職域医師会会長会議にて連絡済。

(18) 「びわ湖ほのぼの大賞」募集告知について (びわ湖放送) (総務資料 13) P. 83

(19) 第 46 回被保険者健康診断実施について (総務資料 14) P. 59

(20) 「蚊媒介感染症の診療ガイドライン」について (総務資料 15) P. 61

(21) 特定健診結果にかかる受信勧奨判定値の方への対応について (総務資料 16) P. 63

(22) 平成 28 年度 近畿医師会連合・大阪府医師会共催 産業医基礎研修会 (前期研修)
の開催について (総務資料 17) P. 64

(23) 滋賀県立成人病センター「がん診療セミナー」兼「疾病予防公開講座」開催について
・ “がん登録”をどう活かすか？ (総務資料 18) P. 69

日時：平成 28 年 10 月 13 日 (木) 17:15~18:45

場所：滋賀県立成人病センター研究所講堂

(24) 滋賀県立成人病センター「健康創生センター」開設記念セミナー兼
「がん診療セミナー」 (総務資料 19) P. 70

- ・ “がんによる死亡リスクを減らすために～今できること～”

日時：平成 28 年 11 月 12 日 (土) 13:00~15:30

場所：滋賀県立成人病センター研究所講堂

(25) 平成 28 年度就学時健康診断の実施に係る協力について (総務資料 20) P. 71

(26) 7 月以降の行事予定表及び講演会・研修会等のご案内について (総務資料 21) P. 72

(27) C 型肝炎対策セミナーの開催について (情報提供) (総務資料 22) P. 80

- ・ 生涯教育制度指定講習会に認定・

【学 術 部】

〔医 療 安 全〕

(1) 2012 年から 2014 年に提供した医療安全情報の再発・類似事例について

医療事故情報収集事業において収集した情報のうち、2015 年にも再発・類似事例が多数発生した事案について次のとおりお知らせするので、ご確認願いたい。

- ・画像診断報告書の確認不足 11 件
- ・薬剤の取り違い 4 件
- ・病理診断報告書の確認忘れ 5 件
- ・持参薬を院内の処方に切り替える際の処方量間違い 4 件
- ・膀胱留置カテーテルによる尿道損傷 10 件
- ・PTP シートの誤飲 11 件
- ・移動時のドレーン・チューブ類の偶発的な抜去 7 件
- ・MRI 検査室への磁性体（金属製品など）の持ち込み 4 件

発生件数が 1～3 件に事例については、日本医療機能評価機構 医療事故情報収集事業 HP 参照。

URL <http://www.med-safe.jp/>

(2) 医薬品・医療機器等安全性情報第 334 号について（日医雑誌 平成 28 年 8 月号掲載予定）

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000083859.html>

〔掲載内容〕

1. 医薬品リスク管理計画書（RMP）の概要について

平成25年4月から導入された制度である「医薬品リスク管理計画」について、今般、医療現場における『医薬品リスク管理計画書（RMP）』の利活用を推進するための一助として、「医薬品リスク管理計画書の概要の作成及び公表について」が発出された。

医薬品医療機器総合機構（PMDA）のWEBサイトには平成28年6月1日現在、200を超える医薬品リスク管理計画書が公開され、医療現場での利活用が期待されているが、その認知度及び理解度は決して高いとは言えない状況である。以下のURLより最新の資料が入手可能であるため、医療機関において利活用をお願いしたい。

URL

<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/items-information/rmp/0001.html>

PMDA トップページ→医療従事者向け→医薬品リスク管理計画（RMP）→RMP提出品目一覧

2. 診療所及び薬局における医薬品安全性情報の入手・伝達・活用方法に関する調査について

全国の一般診療所と保険薬局に対して標記調査を実施したところ、医薬品の安全性情報について迅速な情報収集に対応できているとはいえない状況等が認められた。医薬品の安全性情報については、厚生労働省からの添付文書の使用上の注意の改訂指示だけでも年間100件以上が行われるほか、医薬品医療機器総合機構（PMDA）や製薬企業、関連学会等からも適正使用に関する情報が発出されるなど、日々更新されている。

については、医療機関の医薬品の安全管理業務において、最新の情報に常時アクセスできることが重要である。PMDAメディナビは、より迅速で確実な安全性情報の入手が可能であるので、是非ご活用願いたい。

PMDAメディナビ

URL <https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/medi-navi/0007.html>

3. 重要な副作用等に関する情報

(1) テラプレビル、シメプレビルナトリウム、ダクラタスビル塩酸塩、アスナプレビル、バニプレビル、ソホスブビル、レジパスビル、レジパスビル アセトン付加物・ソホスブビル、オムビタスビル水和物・パリタプレビル水和物・リトナビル

(2) レベチラセタム

4. 使用上の注意の改訂について（その 275）

アレンドロン酸ナトリウム水和物、イバンドロン酸ナトリウム水和物、エチドロン酸二ナトリウム、ゾレドロン酸水和物、パミドロン酸二ナトリウム水和物、ミノドロン酸水和物、リセドロン酸ナトリウム水和物

5. 市販直後調査の対象品目一覧

【生涯教育】

（１）第 33 回滋賀医学会総会の開催について

今年度の滋賀医学会総会が下記の日程で開催されることとなったのでご予定いただきたい。

と き：平成 28 年 11 月 19 日（土） 14：30～17：00

ところ：ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター 3 階 大会議室

テーマ：「実践に役立つ新しい薬物療法の展開～糖尿病と排尿障害～」

（２）医療従事者向け「カネミ油症の手引き」の一部改訂について

今般、標記手引きの内容が一部改訂された。改訂された「カネミ油症の手引き」については、以下の URL で確認できるので、確認のうえご活用いただきたい。

URL <http://www.kyudai-derm.org/kanemi/image/kanemi.pdf>

※改訂箇所 p.3 表 1 油症認定患者の血中 2, 3, 4, 7, 8-PeCDF 濃度

【保 険 部】

《保険関係連絡事》

（１）平成 28 年度診療報酬改定関連通知の一部訂正及び官報掲載事項の一部訂正について

【日医常任理事通知（保 86）】

（6 月 14 日付け 厚生労働省保険局医療課事務連絡）

☆平成 28 年 4 月版医科点数表の解釈 2199～2200 ページに掲載済

（２）疑義解釈資料（その 4）について 【日医常任理事通知（保 86）】

（県医師会報 7 月号「保険」のページ P. 31～P. 34 に診療所に関する主な項目を掲載済）

☆医科点数表の解釈 2201～2207 ページに掲載済

（３）疑義解釈資料（その 5）について 【日医常任理事通知（保 100）】

（県医師会報 7 月号「保険」のページ P. 34～P. 35 に診療所に関する主な項目を掲載済）

☆医科点数表の解釈には掲載されていない

（４）使用薬剤の薬価（薬価基準）の一部改正等について 【日医第 335 号（保 94）】

（概要は県医師会報 7 月号「保険」のページ P. 35～P. 37 に掲載済）（詳細は日医雑誌 8 月号を参照）

※日医ホームページのメンバーズルーム内、医療保険の「医薬品の保険上の取扱い等」のコーナーに掲載される予定

<http://www.med.or.jp/japanese/members/iryo/iyaku/>

- (5) 材料価格基準の一部改正等について 【日医発第 333 号（保 91）】
 （新たに機能区分及び保険償還価格が設定された医療機器等-平成 28 年 6 月 1 日適用-）
 （詳細は日医雑誌 8 月号を参照）

※日医ホームページのメンバーズルーム内、医療保険の「新たに保険適用が認められた検査・医療機器等」のコーナーに掲載される予定

<http://www.med.or.jp/japanese/members/iryo/tekiyo/>

- (6) 「療養の給付と直接関係ないサービス等の取扱いについて」等の一部改正について
 【日医常任理事通知（保 97）】
 （県医師会報 8 月号「保険」のページ掲載予定）
 ☆医科点数表の解釈 1242 ページに改正前のものが掲載されているので比較参照のこと
- (7) 特別なコミュニケーション支援が必要な障害者の入院における支援について
 【日医常任理事通知（保 99）】
 （概要は県医師会報 8 月号「保険」のページ掲載予定）
- (8) 医療機器の保険適用等について（7 月 1 日保険適用分）及び「医療機器の保険適用について」の一部訂正について 【日医発第 486 号（保 115）】【日医事務連絡（保 116）】
- (9) 共済組合員証の無効について

①財務省共済組合大阪国税局支部（保険者番号 31270143）

記号番号	無効年月日	無効事由	備考
28-1007344	H28. 7. 1	紛失のため	・組合員は大阪市在住

（県医師会報 7 月号「保険」のページ P. 38掲載済）

- (10) 平成 28 年度 滋賀県後期高齢者医療被保険者証の更新について
 （県医師会報 7 月号「保険」のページ P. 44～P. 45 掲載済）
 ・平成 28 年度被保険者証の色：うぐいす色（薄緑色）
 ・8 月 1 日以降にびわ色（薄橙色）の被保険者証を持参した患者は保険診療を受けることができないのでご注意くださいとともに、患者に新しい被保険者証を持参するよう伝えていただきたい
- (11) 長期投与について
 （県医師会報 7 月号「保険」のページ P. 40 掲載済）
 ・「1 回 14 日分を限度」とされている医薬品を、必要最小限の範囲で、1 回 30 日分を限度に投与して差し支えないのは、①海外への渡航、②ゴールデンウィーク、③年末年始のときだけであり、お盆休みや国内旅行は該当しない
 ・①～③の理由で 14 日分を超えて投与する場合には、診療報酬明細書の摘要欄、あるいは院外処方せんの備考欄に投与した理由（「海外旅行につき」など）を記載すること

〔その他関係通知〕

- (12) 患者申出療養制度の施行について 【日医常任理事通知（保 56）】
 （県医師会報 6 月号「保険」のページ P. 28～P. 29 に掲載済）
- (13) 患者申出療養におけるかかりつけ医の役割 Q & A について【日医常任理事通知（保 107）】

[平成 28 年熊本地震関係通知]

《情報掲載ホームページ》

日医ホームページ「地震などの災害時における保険診療等に関する情報」

<http://www1.med.or.jp/japanese/members/iryo/jishin/index.html>

【公衆衛生部】

[地域保健]

(1) ウイルス性出血熱への行政対応の手引きについて

今般、2014 年以降のエボラ出血熱流行への対応や新たに得られた知見等を踏まえ、エボラ出血熱と同じ一類感染症であるクリミア・コンゴ出血熱、マールブルグ病、ラッサ熱、南米出血熱の患者が将来国内で発生した際に、行政検査、患者搬送、入院措置や積極的疫学調査等の対応を迅速に行えるよう標記手引きが取りまとめられたのでご了解願いたい。

詳細は厚生労働省 HP「エボラ出血熱について」を参照。

URL <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/ebola.html>

(2) 3 種混合ワクチン (DPT) について (

標記については、通常の市場での販売は終了したが、それ以後に個別販売されたものを含め、国内に存在するすべての 3 種混合ワクチン (DPT) について、平成 28 年 7 月 15 日をもって有効期限切れとなるのでご留意願いたい。

これまでの 3 種混合ワクチン (DPT) によって行っていた定期接種については、平成 28 年 2 月 5 日に更新した「ポリオとポリオワクチンの基礎知識 Q&A」に示しているように 4 種混合ワクチン (DPT-IPV) をもって対応するようご了解願いたい。

詳細は、厚生労働省 HP「ポリオとポリオワクチンの基礎知識 Q&A」を参照。

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/polio/ga.html>

4. 平成 28 年 8 月の日程

- ・ 例会： 8 月 27 日 (土) 15:00～ ポストンプラザホテル草津
- ・ GP ネット講演会： 8 月 27 日 (土) 17:00～ ポストンプラザホテル草津

5. 医協連絡事項

《創立 50 周年記念キャンペーンについて》

当組合と同じく創立 50 周年を迎えた「島津メディカルシステム」と連携し、特別キャンペーンを実施しております。機器単体はもちろんのこと、事業承継や経年による一式のお買い替えなどをご検討の方に特におすすです。

詳細については医協ニュース 7 月号または医師協スクエア 7 月号をご覧ください。

《水銀医療廃棄物に関する当組合の取り組みについて》

滋賀県医師会が今年度中に実施予定の水銀医療廃棄物の回収事業に伴い、当組合では 事前に水銀レス血圧計の斡旋を実施いたします。タイプ別に数点を選定して特別価格を設定いたしました。対象期間は 8 月末まで、期間中は特別価格・送料無料です。

今後の全国的な動向によっては製品が長期欠品となる可能性もありますので、特にご処分される水銀医療廃棄物の代替製品についてお早めのご準備をおすすめいたします。 ご不明な

点等ございましたら当組合購買課までお願いいたします。

《団体ゴルファー保険の新規募集について》

『団体ゴルファー保険』の更新が9月1日となります。

当保険は、団体割引 25%が適用され、4つの加入タイプから選択できる、大変有利な制度です。

先生だけでなく、ご家族の方にもご加入頂けますので、新規加入をご検討下さい。

詳細につきましては、7月中旬に送付させて頂きましたご案内資料をご覧ください。

既契約者様につきましても7月中旬に「更新のご案内」を送付させて頂きましたのでご確認の程お願い致します。

《事務局夏期休暇のお知らせ》

休暇期間：平成28年8月15日（月）～8月16日（火）

お急ぎのお手続き等ございましたら、お早目をお願いいたします。

また夏期休暇に伴い、休暇期間中の消耗品等の注文受付は次のとおりです。

平成28年8月12日（金）15時00分まで	当日受付
平成28年8月12日（金）15時00分以降	8月17日（水）受付

※カタログのWEB注文は休暇期間に関係なく通常通りご注文いただけます。

※お届けについては休暇明けになる商品もございますので予めご了承下さい。

平成 28 年 7 月例会：次第（平成 28 年 7 月 30 日開催）

1、会長挨拶

2、報告事項

【会員の状況】 平成 28 年 6 月

- (1) 入会者：なし
退会者：山口 勝道（近江草津徳洲会病院）
異 動：なし
- (2) 会員の状況（28 年 6 月）
A 会員：135 名、 B 会員：157 名、 合計：292 名

【総 務 部】

- (1) 平成 28 年度第 2 期の滋賀県医師会及び日本医師会の会費について
口座振替ではない会員には請求書を 8 月下旬に送付いたしますので速やかにお振り込みください。口座振替の会員には、8 月 29 日（月）に指定口座から引き落としをさせていただきます。
- (2) 平成 28 年度「滋賀県緩和ケア研修会」（成人病センター会場）の開催について
（総務資料 1）P. 9
- (3) 滋賀県ウイルス性肝炎患者等の重症化予防推進事業に係るリーフレットの一部改正について
（総務資料 2）P. 15
- (4) 肝炎対策の推進に関する基本的な指針の全部を改正する件について（総務資料 3）P. 17
- (5) C 型肝炎対策セミナーの開催について（情報提供）
（総務資料 4）P. 20
- (6) 予防接種法第 5 条第 1 項の規定による予防接種の実施について」の一部改正について
（総務資料 5）P. 23
- (7) 「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」の送付について
（総務資料 6）P. 38
- (8) 平成 28 年度県立学校産業医一覧について
（総務資料 7）P. 40
- (9) 廃棄水銀体温計・水銀血圧計の事務局への持ち込み期日について（総務資料 8）P. 42
・平成 28 年 9 月 1 日（木）・9 月 2 日（金）の 2 日間
各日共：AM10：00～PM16：00 医師会事務局迄持参
※上記期限厳守・費用は 9/20 に口座引落とする。
 - ①回収処分価格（税込）
・体温計：1,080 円/1 本 ・血圧計：2,160 円/1 台 ・詰換水銀：2,160 円/容器含 50g
 - ②業者回収日程：平成 28 年 9 月 7 日 AM9：00
- (10) 平成 28 年度第 1 回在宅医療・介護連携推進セミナーの開催について（総務資料 9）P. 43
- (11) 平成 28 年度草津市認知症初期集中支援事業に向け、「認知症初期集中支援チーム」

(12) 国保審査会委員への就任について

- ・ 済生会滋賀県病院 中村 隆志 先生 就任

(13) <診療所で働く看護職員対象>認知症対応力向上研修の開催について(総務資料 11) P. 49

(14) リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2016 滋賀医科大学について(総務資料 12) P. 52

(15) WATCH in Shiga 2016 における研修医への入会届の配布について

(16) 第 33 回滋賀医学会総会の開催について

日時：平成 28 年 11 月 19 日(土) 14:30~17:00(予定)

場所：ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター 3F 大会議室

テーマ：実践に役立つ新しい薬物療法の展開 ―糖尿病と排尿障害―

(17) 日本医師会医師責任賠償保険制度 産業医・学校医等の医師活動賠償責任補償の
拡充に伴う「産業医・学校医等の医師活動賠償責任保険【解説】」について

※日本医師会 HP からダウンロード可、日医会員へ配賦されない。

※要旨は、4 月 21 開催の第 1 回滋賀県医師会・地域職域医師会会長会議にて連絡済。

(18) 「びわ湖ほのぼの大賞」募集告知について (びわ湖放送) (総務資料 13) P. 83

(19) 第 46 回被保険者健康診断実施について (総務資料 14) P. 59

(20) 「蚊媒介感染症の診療ガイドライン」について (総務資料 15) P. 61

(21) 特定健診結果にかかる受信勧奨判定値の方への対応について (総務資料 16) P. 63

(22) 平成 28 年度 近畿医師会連合・大阪府医師会共催 産業医基礎研修会(前期研修)
の開催について (総務資料 17) P. 64

(23) 滋賀県立成人病センター「がん診療セミナー」兼「疾病予防公開講座」開催について
・ “がん登録”をどう活かすか? (総務資料 18) P. 69

日時：平成 28 年 10 月 13 日(木) 17:15~18:45

場所：滋賀県立成人病センター研究所講堂

(24) 滋賀県立成人病センター「健康創生センター」開設記念セミナー兼
「がん診療セミナー」 (総務資料 19) P. 70

- ・ “がんによる死亡リスクを減らすために～今できること～”

日時：平成 28 年 11 月 12 日(土) 13:00~15:30

場所：滋賀県立成人病センター研究所講堂

(25) 平成 28 年度就学時健康診断の実施に係る協力について (総務資料 20) P. 71

(26) 7 月以降の行事予定表及び講演会・研修会等のご案内について (総務資料 21) P. 72

(27) C 型肝炎対策セミナーの開催について(情報提供) (総務資料 22) P. 80

- ・ 生涯教育制度指定講習会に認定・

【学 術 部】

[医 療 安 全]

(1) 2012 年から 2014 年に提供した医療安全情報の再発・類似事例について

医療事故情報収集事業において収集した情報のうち、2015 年にも再発・類似事例が多数発生した事案について次のとおりお知らせするので、ご確認願いたい。

- ・画像診断報告書の確認不足 11 件
- ・薬剤の取り違い 4 件
- ・病理診断報告書の確認忘れ 5 件
- ・持参薬を院内の処方に切り替える際の処方量間違い 4 件
- ・膀胱留置カテーテルによる尿道損傷 10 件
- ・PTP シートの誤飲 11 件
- ・移動時のドレーン・チューブ類の偶発的な抜去 7 件
- ・MRI 検査室への磁性体（金属製品など）の持ち込み 4 件

発生件数が 1～3 件に事例については、日本医療機能評価機構 医療事故情報収集事業 HP 参照。

URL <http://www.med-safe.jp/>

(2) 医薬品・医療機器等安全性情報第 334 号について（日医雑誌 平成 28 年 8 月号掲載予定）

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000083859.html>

〔掲載内容〕

1. 医薬品リスク管理計画書（RMP）の概要について

平成25年4月から導入された制度である「医薬品リスク管理計画」について、今般、医療現場における『医薬品リスク管理計画書（RMP）』の利活用を推進するための一助として、「医薬品リスク管理計画書の概要の作成及び公表について」が発出された。

医薬品医療機器総合機構（PMDA）のWEBサイトには平成28年6月1日現在、200を超える医薬品リスク管理計画書が公開され、医療現場での利活用が期待されているが、その認知度及び理解度は決して高いとは言えない状況である。以下のURLより最新の資料が入手可能であるため、医療機関において利活用をお願いしたい。

URL

<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/items-information/rmp/0001.html>

PMDA トップページ→医療従事者向け→医薬品リスク管理計画（RMP）→RMP提出品目一覧

2. 診療所及び薬局における医薬品安全性情報の入手・伝達・活用方法に関する調査について

全国の一般診療所と保険薬局に対して標記調査を実施したところ、医薬品の安全性情報について迅速な情報収集に対応できているとはいえない状況等が認められた。医薬品の安全性情報については、厚生労働省からの添付文書の使用上の注意の改訂指示だけでも年間100件以上が行われるほか、医薬品医療機器総合機構（PMDA）や製薬企業、関連学会等からも適正使用に関する情報が発出されるなど、日々更新されている。

については、医療機関の医薬品の安全管理業務において、最新の情報に常時アクセスできることが重要である。PMDAメディナビは、より迅速で確実な安全性情報の入手が可能であるので、是非ご活用願いたい。

PMDAメディナビ

URL <https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/medi-navi/0007.html>

3. 重要な副作用等に関する情報

(1) テラプレビル、シメプレビルナトリウム、ダクラタスビル塩酸塩、アスナプレ

ビル、バニプレビル、ソホスブビル、レジパスビル、レジパスビル アセトン付加物・ソホスブビル、オムビタスビル水和物・パリタプレビル水和物・リトナビル

(2) レベチラセタム

4. 使用上の注意の改訂について（その 275）

アレンドロン酸ナトリウム水和物、イバンドロン酸ナトリウム水和物、エチドロロン酸二ナトリウム、ゾレドロロン酸水和物、パミドロロン酸二ナトリウム水和物、ミノドロロン酸水和物、リセドロロン酸ナトリウム水和物

5. 市販直後調査の対象品目一覧

【生涯教育】

(1) 第 33 回滋賀医学会総会の開催について

今年度の滋賀医学会総会が下記の日程で開催されることとなったのでご予定いただきたい。

と き：平成 28 年 11 月 19 日（土） 14：30～17：00

ところ：ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター 3 階 大会議室

テーマ：「実践に役立つ新しい薬物療法の展開～糖尿病と排尿障害～」

(2) 医療従事者向け「カネミ油症の手引き」の一部改訂について

今般、標記手引きの内容が一部改訂された。改訂された「カネミ油症の手引き」については、以下の URL で確認できるので、確認のうえご活用いただきたい。

URL <http://www.kyudai-derm.org/kanemi/image/kanemi.pdf>

※改訂箇所 p.3 表 1 油症認定患者の血中 2, 3, 4, 7, 8-PeCDF 濃度

【保 険 部】

《保険関係連絡事》

(1) 平成 28 年度診療報酬改定関連通知の一部訂正及び官報掲載事項の一部訂正について

【日医常任理事通知（保 86）】

（6 月 14 日付け 厚生労働省保険局医療課事務連絡）

☆平成 28 年 4 月版医科点数表の解釈 2199～2200 ページに掲載済

(2) 疑義解釈資料（その 4）について 【日医常任理事通知（保 86）】

（県医師会報 7 月号「保険」のページ P. 31～P. 34 に診療所に関係する主な項目を掲載済）

☆医科点数表の解釈 2201～2207 ページに掲載済

(3) 疑義解釈資料（その 5）について 【日医常任理事通知（保 100）】

（県医師会報 7 月号「保険」のページ P. 34～P. 35 に診療所に関係する主な項目を掲載済）

☆医科点数表の解釈には掲載されていない

(4) 使用薬剤の薬価（薬価基準）の一部改正等について 【日医発第 335 号（保 94）】

（概要は県医師会報 7 月号「保険」のページ P. 35～P. 37 に掲載済）（詳細は日医雑誌 8 月号を参照）

※日医ホームページのメンバーズルーム内、医療保険の「医薬品の保険上の取扱い等」のコーナーに掲載される予定

<http://www.med.or.jp/japanese/members/iryo/iyaku/>

(5) 材料価格基準の一部改正等について 【日医発第 333 号（保 91）】

（新たに機能区分及び保険償還価格が設定された医療機器等—平成 28 年 6 月 1 日適用—）

(詳細は日医雑誌 8 月号を参照)

※日医ホームページのメンバーズルーム内、医療保険の「新たに保険適用が認められた検査・医療機器等」のコーナーに掲載される予定
<http://www.med.or.jp/japanese/members/iryo/tekiyo/>

- (6) 「療養の給付と直接関係ないサービス等の取扱いについて」等の一部改正について
【日医常任理事通知(保 97)】
(県医師会報 8 月号「保険」のページ掲載予定)
☆医科点数表の解釈 1242 ページに改正前のものが掲載されているので比較参照のこと
- (7) 特別なコミュニケーション支援が必要な障害者の入院における支援について
【日医常任理事通知(保 99)】
(概要は県医師会報 8 月号「保険」のページ掲載予定)
- (8) 医療機器の保険適用等について(7 月 1 日保険適用分)及び「医療機器の保険適用について」の一部訂正について 【日医発第 486 号(保 115)】【日医事務連絡(保 116)】
- (9) 共済組合員証の無効について

①財務省共済組合大阪国税局支部(保険者番号 31270143)

記号番号	無効年月日	無効事由	備考
28-1007344	H28. 7. 1	紛失のため	・組合員は大阪市在住

(県医師会報 7 月号「保険」のページ P. 38掲載済)

- (10) 平成 28 年度 滋賀県後期高齢者医療被保険者証の更新について
(県医師会報 7 月号「保険」のページ P. 44~P. 45 掲載済)
・平成 28 年度被保険者証の色: うぐいす色(薄緑色)
・8 月 1 日以降にびわ色(薄橙色)の被保険者証を持参した患者は保険診療を受けることができないのでご注意くださいとともに、患者に新しい被保険者証を持参するよう伝えていただきたい
- (11) 長期投与について
(県医師会報 7 月号「保険」のページ P. 40 掲載済)
・「1 回 14 日分を限度」とされている医薬品を、必要最小限の範囲で、1 回 30 日分を限度に投与して差し支えないのは、①海外への渡航、②ゴールデンウィーク、③年末年始のときだけであり、お盆休みや国内旅行は該当しない
・①~③の理由で 14 日分を超えて投与する場合には、診療報酬明細書の摘要欄、あるいは院外処方せんの備考欄に投与した理由(「海外旅行につき」など)を記載すること

〔その他関係通知〕

- (12) 患者申出療養制度の施行について 【日医常任理事通知(保 56)】
(県医師会報 6 月号「保険」のページ P. 28~P. 29 に掲載済)
- (13) 患者申出療養におけるかかりつけ医の役割 Q & A について【日医常任理事通知(保 107)】
(概要は県医師会報 8 月号「保険」のページ掲載予定)

〔平成 28 年熊本地震関係通知〕

《情報掲載ホームページ》

日医ホームページ「地震などの災害時における保険診療等に関する情報」

【公衆衛生部】

【地域保健】

(1) ウイルス性出血熱への行政対応の手引きについて

今般、2014 年以降のエボラ出血熱流行への対応や新たに得られた知見等を踏まえ、エボラ出血熱と同じ類感染症であるクリミア・コンゴ出血熱、マールブルグ病、ラッサ熱、南米出血熱の患者が将来国内で発生した際に、行政検査、患者搬送、入院措置や積極的疫学調査等の対応を迅速に行えるよう標記手引きが取りまとめられたのでご了解願いたい。

詳細は厚生労働省 HP「エボラ出血熱について」を参照。

URL <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/ebola.html>

(2) 3 種混合ワクチン (DPT) について (

標記については、通常の市場での販売は終了したが、それ以後に個別販売されたものを含め、国内に存在するすべての 3 種混合ワクチン (DPT) について、平成 28 年 7 月 15 日をもって有効期限切れとなるのでご留意願いたい。

これまでの 3 種混合ワクチン (DPT) によって行っていた定期接種については、平成 28 年 2 月 5 日に更新した「ポリオとポリオワクチンの基礎知識 Q&A」に示しているように 4 種混合ワクチン (DPT-IPV) をもって対応するようご了解願いたい。

詳細は、厚生労働省 HP「ポリオとポリオワクチンの基礎知識 Q&A」を参照。

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/polio/qa.html>

4. 平成 28 年 8 月の日程

- ・ 例会： 8 月 27 日 (土) 15:00～ ポストンプラザホテル草津
- ・ GP ネット講演会： 8 月 27 日 (土) 17:00～ ポストンプラザホテル草津

5. 医協連絡事項

《創立 50 周年記念キャンペーンについて》

当組合と同じく創立 50 周年を迎えた「島津メディカルシステム」と連携し、特別キャンペーンを実施しております。機器単体はもちろんのこと、事業承継や経年による一式のお買い替えなどをご検討の方に特におすすめです。

詳細については医協ニュース 7 月号または医師協スクエア 7 月号をご覧ください。

《水銀医療廃棄物に関する当組合の取り組みについて》

滋賀県医師会が今年度中に実施予定の水銀医療廃棄物の回収事業に伴い、当組合では 事前に水銀レス血圧計の斡旋を実施いたします。タイプ別に数点を選定して特別価格を設定いたしました。対象期間は 8 月末まで、期間中は特別価格・送料無料です。

今後の全国的な動向によっては製品が長期欠品となる可能性もありますので、特にご処分される水銀医療廃棄物の代替製品についてお早めのご準備をおすすめいたします。 ご不明な点等ございましたら当組合購買課までお願いいたします。

《団体ゴルファー保険の新規募集について》

『団体ゴルファー保険』の更新が 9 月 1 日となります。

当保険は、団体割引 25%が適用され、4 つの加入タイプから選択できる、大変有利な制度です。

先生だけでなく、ご家族の方にもご加入頂けますので、新規加入をご検討下さい。

詳細につきましては、7月中旬に送付させて頂きましたご案内資料をご覧ください。
既契約者様につきましても7月中旬に「更新のご案内」を送付させて頂きましたのでご確認の
程お願い致します。

《事務局夏期休暇のお知らせ》

休暇期間：平成28年8月15日（月）～8月16日（火）

お急ぎのお手続き等ございましたら、お早目をお願いいたします。

また夏期休暇に伴い、休暇期間中の消耗品等の注文受付は次のとおりです。

平成28年8月12日（金）15時00分まで	当日受付
平成28年8月12日（金）15時00分以降	8月17日（水）受付

※カタログのWEB注文は休暇期間に関係なく通常通りご注文いただけます。

※お届けについては休暇明けになる商品もございますので予めご了承下さい。

草津栗東医師会・行事予定表

平成28年8月

日	曜日	行 事	時 間	会 場
1	月			
2	火	カルテ研究会	pm 1:30～	医師会会議室
3	水			
4	木	在宅療養・介護連携の推進を図る多職種の研修会	pm 1:30～	栗東市なごやかセンター
5	金			
6	土	済生会地域連絡会	pm 2:30～	エストピアホテル
		囲碁同好会	pm 2:00～	医師会会議室
7	日			
8	月			
9	火			
10	水			
11	木・祝	山の日		
12	金			
13	土			
14	日			
15	月			
16	火			
17	水	第164回草津栗東医師会循環器研究会	pm 8:00～	エストピアホテル
18	木			
19	金			
20	土	囲碁同好会	pm 2:00～	医師会会議室
		女性医師懇談会	pm 3:00～	ホテルニューオウミ
21	日			
22	月	第11回在宅支援センター設置・運営事業打合せ会議	pm 2:00～	医師会会議室
23	火			
24	水			
25	木	ダンス同好会	pm 7:00～	プロムナード
26	金			
27	土	8月例会	pm 3:00～	ポストンプラザ草津
		草津栗東医師会GPネット講演会	pm 5:00～	ポストンプラザ草津
28	日	滋賀県医師会バイオテロ・バイオ災害対策医療講習会	am 10:00～	Risevill 都賀山
		ゴルフ同好会		タラオCC
29	月			
30	火			
31	水			

滋 成 セ 第 5 0 3 号
平成28年(2016年)6月28日

草津栗東医師会長 様

滋賀県立成人病センター
病院長 宮地 良樹

平成28年度「滋賀県緩和ケア研修会」(成人病センター会場)の開催について

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は当センターの運営に格別のご高配をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、本県では、「滋賀県がん対策推進計画」の下に「がん診療に携わる全ての医療従事者が基本的な緩和ケアを理解し、知識と技術を習得すること」を目標に掲げています。

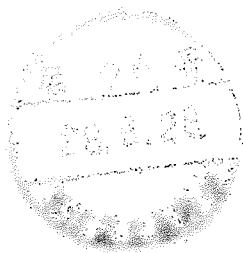
この目標達成のため、今回、「滋賀県緩和ケア研修会」開催要領に基づき、標記の単位型研修会を開催いたしますので、ご参加いただきますようご案内申し上げます。

つきましては、貴医師会会員への周知につきまして、ご配慮いただけますようよろしくお願い致します。

本研修を修了された方には、厚生労働省健康局長及び滋賀県知事の連名による修了証書が交付されます。

なお、以下の診療報酬については、「緩和ケアに関する研修を修了していること」が施設基準となっており、本研修会は、当該基準に該当する研修会です。

・緩和ケア診療加算(A226-2)	400点
・緩和ケア病棟入院料(A310)	4,926点(30日以内の期間)
・がん性疼痛緩和指導管理料(B001(22))	200点
・がん患者指導管理料(B001(23))	500点(管理料1)
・外来緩和ケア管理料(B001(24))	300点
・在宅悪性腫瘍患者共同指導管理料(C108-2)	1,500点



【連絡先】

〒524-8524 守山市守山五丁目4番30号
滋賀県立成人病センター
地域医療連携室 横江
TEL: 077-582-5031
FAX: 077-582-5073

平成28年度「滋賀県緩和ケア研修会」開催要領
(第2回 成人病センター 会場)

平成28年6月1日

1 目的

国のがん対策推進基本計画(平成24年6月8日閣議決定)および滋賀県がん対策推進計画(平成25年3月策定)において、「がん診療に携わる全ての医療従事者が基本的な緩和ケアを理解し、知識と技術を習得すること」を目標に掲げています。

この目標達成のため、「滋賀県緩和ケア研修会標準プログラム」に基づき研修会を実施します。

2 研修内容 別紙プログラムのとおり

3 今回募集研修 A研修 平成28年7月31日(日) 9:00~18:00

B研修 平成28年8月7日(日) 9:00~18:25

【主催者】 滋賀県立成人病センター

【会場】 滋賀県立成人病センター 東館講堂

〒524-8524 守山市守山五丁目4番30号

TEL:077-582-5031 FAX:077-582-5073

※ 参加者の受講をしやすいするため、A研修とB研修からなる単位型研修としています。

※ 研修を修了するためには、「A研修」「B研修」の両方を受講する必要があります。

※ 研修会は一会場での一括受講が原則ですが、都合により県内の別会場で「A研修」あるいは「B研修」の単位ごとに受講することも可能です。ただし、未受講の研修を必ず平成28年度内に受講してください。詳しくは、主催病院へおたずねください。

4 募集人員 30名

※ 応募者が募集人数を超過した場合 受講者の決定は原則、医師、申込順とします。ただし、受講者が一病院に偏った場合は調整することがあります。

※ 募集人数が6名以下の場合、研修会を実施しないことがあります。

5 募集要件 がん診療に携わる県内の医療従事者

6 受講申込 別紙「受講申込書」により、6月29日(水)から7月15日(金)までに、FAXでお申し込みください(FAX番号:077-582-5073)。

7 受講決定 受講決定者には、研修会開催日の概ね10日前に受講決定通知書を送付します。研修会当日は、受講決定通知書を持参してください。受講決定通知を受けていない方は研修を受けていただくことができませんのでご留意願います。なお、受講決定通知書が届かなかった場合や受講が可能かどうかの確認が必要な場合は主催病院までお問い合わせください。

8 受講料 無料(ただし、茶菓代(2日間で400円)は2日間参加の方は研修初日に、1日参加の方はその研修当日に、また昼食代(要事前申込み:500円)は、研修当日に徴収させていただきます。)

- 9 修了証書 医 師 : 厚生労働省健康局長と滋賀県知事の連名による修了証書を交付します。
 医師以外 : 滋賀県知事名による修了証書を交付します。
- 10 生涯教育制度 本研修会は、日本医師会生涯教育制度の指定講習会(5単位)です。
- 11 年間研修計画 別添「平成28年度 滋賀県緩和ケア研修会開催予定」のとおり
 なお、「滋賀県緩和ケア研修会」は、滋賀県がん診療連携協議会ホームページにも掲載
 していますので参照願います。
 (<http://www.pref.shiga.lg.jp/e/seijin/gankyougikai/gankyougikai.html>)
 ※ 主催病院の都合により、日程が変更となる場合がありますのでご留意願います。

<送付先>

成人病センター 地域医療連携室(FAX:077-582-5073) あて

平成28年度 滋賀県緩和ケア研修会(成人病センター会場)受講申込書

開催日: A研修 平成28年7月31日(日)
B研修 平成28年8月7日(日)

施 設 名			
診 療 科 (所 属) 名			
職 種 医籍登録番号・薬剤師名簿登録番号・ 看護師籍登録番号等	医師・医師以外 () 昭和・平成 年 月 日 第 号		
職 名			
(ふ り が な) 氏 名	※修了証書の氏名になりますので、楷書で正確にご記入ください。		
修了した場合の氏名および所属を公開することの本人の同意	同意する ・ 同意しない		
生 年 月 日 (年 齢)	昭和・平成 年 月 日 (歳)		
臨 床 経 験 ((本年度) 4月1日現在)	年		
連 絡 先 (電 話 番 号)			
受講決定通知書等の送付先住所	〒		
メ ー ル ア ド レ ス			

単 位 型 研 修	A研修:7月31日(日)		B研修:8月7日(日)
希望の研修に丸を付けてください。	A・B研修ともに希望	A研修のみ希望	B研修のみ希望
(注) 他の会場でA研修またはB研修の受講済みの方は、受講証明書(写)を添付してください。			

(注) どちらかに○を付けてください。

弁 当 申 込 み	希望する	希望しない
-----------	------	-------

- ※1 当該欄は、楷書で正確にもれなくご記入ください。
 ※2 申込書はお一人1枚です。
 ※3 受講決定者には、研修会開催日の概ね10日前に受講決定通知書を送付します。
 受講決定通知を受けていない方は研修を受けていただくことができませんのでご留意願います。
 ※4 昼食は、弁当(代金500円/1日)斡旋のほか、院内の「レストラン四季彩」、ファミリーマートを利用することもできます。
 ※5 研修当日、受付時に茶菓代(500円)をお支払い願います。

滋賀県緩和ケア研修会 単位型統一研修プログラム

第2回 A 研修 平成28年7月31日(日)

(滋賀県立成人病センター 会場)

開始時間	終了時間	所要時間	単位数	内容	会場	対応する開催指針の形式	対応する開催指針の項目 (対応する項目番号)	備考
9:00	9:20			受付				
9:20	9:30	10		プレテスト				
9:30	9:45	15		M-1a:研修会の開催にあたって		講義		
9:45	10:30	45	0.5	M-2a:緩和ケア概論		講義	⑥患者の視点を取り入れた全人的な緩和ケアについて(がんと診断されたときから行われる当該患者のがん治療全体の見直しについての説明も含むこと)	
10:30	10:40			休憩				
10:40	11:25	45	0.5	M-2b:つらさの包括的評価と症状緩和		講義	①苦痛のスクリーニングとその結果に応じた症状緩和について	
11:25	12:10	45	0.5	M-3:がん疼痛の評価と治療(前半)		講義	②がん疼痛の機序、評価及びWHO方式のがん疼痛治療法を基本とした疼痛緩和に係る治療計画などを含む具体的なマネジメント方法について(放射線治療や神経ブロックの適応も含めた専門的な緩和ケアへの依頼の要点及び多様化する医療用麻薬の使用上の注意点などにも配慮した内容であること)	
12:10	12:55			昼食				
12:55	13:40	45	0.5	M-3:がん疼痛の評価と治療(後半)		講義	②がん疼痛の機序、評価及びWHO方式のがん疼痛治療法を基本とした疼痛緩和に係る治療計画などを含む具体的なマネジメント方法について(放射線治療や神経ブロックの適応も含めた専門的な緩和ケアへの依頼の要点及び多様化する医療用麻薬の使用上の注意点などにも配慮した内容であること)	
13:40	13:50			休憩				
13:50	14:10	20		M-1b:アイスブレーキング				
14:10	15:40	90	1	M-4a:がん疼痛事例検討(腎がん)		グループワーク	③がん疼痛についてのワークショップ(ただし2単位を同日に実施すること) (ア) グループ演習による症例検討 がん疼痛に対する治療と具体的な処方	
15:40	15:50			休憩				
15:50	17:00	70	0.5	M-5a:療養の場所の選択と地域連携(腎がん)		講義/グループワーク	④がん患者の療養場所の選択、地域における医療連携、在宅における緩和ケアについて	
17:00	17:10			休憩				
17:10	17:55	45	0.5	M-6a:呼吸困難		講義	④呼吸困難、消化器症状等のがん疼痛以外の身体症状に対する緩和ケアについて(治療に伴う副作用・合併症等の身体的苦痛の緩和も含む)	
17:55	18:05	10		まとめと講評		質疑応答		
		440	4					

第2回 B 研修 平成28年8月7日(日)

(滋賀県立成人病センター 会場)

開始時間	終了時間	所要時間	単位数	内容	会場	対応する開催指針の形式	対応する開催指針の項目 (対応する項目番号)	備考
9:00	9:20			受付				
9:20	9:30	10		プレテスト				
9:30	9:40	10		M-1a:緩和ケア研修会の開催にあたって		講義		
9:40	10:25	45	0.5	M-6b:消化器症状		講義	④呼吸困難、消化器症状等のがん疼痛以外の身体症状に対する緩和ケアについて(治療に伴う副作用・合併症等の身体的苦痛の緩和も含む)	
10:25	10:35			休憩				
10:35	12:05	90	1	M-5:オピオイドを開始するとき		ロールプレイ	②がん疼痛の機序、評価及びWHO方式のがん疼痛治療法を基本とした疼痛緩和に係る治療計画などを含む具体的なマネジメント方法について(放射線治療や神経ブロックの適応も含めた専門的な緩和ケアへの依頼の要点及び多様化する医療用麻薬の使用上の注意点などにも配慮した内容であること)	
12:05	12:50			昼食				
12:50	13:35	45	0.5	M-7a:気持ちのつらさ		講義	⑤不安・抑うつ及びせん妄等の精神症状に対する緩和ケアについて	
13:35	14:20	45	0.5	M-7b:せん妄		講義	⑤不安・抑うつ及びせん妄等の精神症状に対する緩和ケアについて	
14:20	14:30			休憩				
14:30	16:00	90	1	M-8:コミュニケーション		ロールプレイ/ワークショップ	⑥がん緩和ケアにおけるコミュニケーションについてのワークショップ(ロールプレイングによる患者への悪い知らせの伝え方についての演習)(がんと診断された時から行われる当該患者のがん治療全体の見直しについての説明も含むこと)	
16:00	16:10			休憩				
16:10	16:55	45	0.5	M-8:コミュニケーション		講義	⑦がん緩和ケアにおけるコミュニケーションについて(がんと診断された時から行われる当該患者のがん治療全体の見直しについての説明も含むこと)	
16:55	17:05	10		アンケート、まとめと講評		質疑応答		
		390	4					
		830		テスト時間を含む総講義時間				

- 注1 内容は、特定非営利活動法人日本緩和医療学会が指針に準拠するよう開発した医師に対する緩和ケア教育プログラムによる。
なお、同プログラムにおける研修項目「緩和ケア研修会の開催にあたって」については、A研修およびB研修のそれぞれにおいて、必要に応じて実施すること(内容および時間は適宜とする)。
また、当日終了時には、その日の研修の振り返りを適宜行うこととする。
- 注2 各研修区分に含まれる研修項目およびその内容の省略は認められない。ただし、同一主催者が開催するA研修およびB研修のうち後に開催する研修区分について、参加者の全てが、先に開催した研修区分に参加していた場合には、研修項目のうち「研修会の開催にあたって」「アイスブレーキング」を省略することができる。
- 注3 1単位は、1.5時間(90分)以上とし、各研修区分の単位の割付は4単位とする。よって、A研修およびB研修の2区分通算8単位を修了することにより「滋賀県緩和ケア研修会」を修了とする。
- 注4 A研修の中における研修項目の順序変更および午前・午後の時間割(配分)については、主催者の判断により実施すること。B研修についても同様とする。
- 注5 研修項目「がん疼痛ワークショップ(がん疼痛事例検討)」および「地域連携(療養の場所の選択と地域連携)」の症例は、主催者の判断により選択すること。
- 注6 研修項目「その他(倦怠感、不眠、家族のケア)」については、必要に応じて主催者の判断により実施すること。
- 注7 プレ・ポストテストなどの参加者の知識を確認する内容を組み込み、プログラム評価の参考にする。

平成28年度 滋賀県緩和ケア研修会開催予定

平成28年6月

	開催日 上段(A研修) 下段(B研修)	主催病院(会場)	募集期間	備考
第1回	平成28年6月12日(日) 平成28年6月19日(日)	大津赤十字病院	平成28年5月9日(月) ～平成28年5月20日(金)	
第2回	平成28年7月31日(日) 平成28年8月7日(日)	県立成人病センター	平成28年6月29日(水) ～平成28年7月15日(金)	
第3回	平成28年9月3日(土) 平成28年9月4日(日)	彦根市立病院	未定	
第4回	平成28年11月12日(土) 平成28年11月13日(日)	市立長浜病院	未定	
第5回	平成28年11月26日(土) 平成28年11月27日(日)	滋賀県 (済生会滋賀県病院)	未定	
第6回	平成28年12月3日(土) 平成28年12月4日(日)	滋賀医科大学医学部 附属病院	未定	
第7回	平成29年1月21日(土) 平成29年1月22日(日)	滋賀医科大学医学部 附属病院	未定	
第8回	平成29年3月4日(土) 平成29年3月5日(日)	公立甲賀病院	未定	
	平成 年 月 日() 平成 年 月 日()	滋賀県 (大津市民病院)	未定	
	平成 年 月 日() 平成 年 月 日()	滋賀県 (草津総合病院)	未定	

(注)都合により日程が変更される場合がありますので、念のため各主催病院に確認をしてください。

事 務 連 絡
平成 28 年（2016 年）6 月 27 日

一般社団法人滋賀県医師会
各地域医師会
一般社団法人滋賀県病院協会
肝疾患診療連携拠点病院
肝疾患専門医療機関
各市町保健衛生主管課

様

滋賀県健康医療福祉部薬務感染症対策課

滋賀県ウイルス性肝炎患者等の重症化予防推進事業に係る
リーフレットの一部修正について

このことについては、平成 28 年 6 月 8 日付け滋薬感対第 764 号でお知らせしたところですが、同通知に添付しましたリーフレットの記載内容を下記のとおり一部修正しましたので、お知らせします。

記

1 肝炎初回精密検査費用助成のご案内（申請者用）

修正箇所	新	旧
申請書受付期間	平成 29 年 4 月 20 日まで（受理または消印）	平成 29 年 4 月 20 日（受理または消印）
請求に必要な書類	（5）医療保険証の写し、口座番号がわかる通帳等、印鑑	（5）医療保険証の写し
請求の手続	4 助成の申請（提出先：お住まいの住所地を管轄する保健所） ・申請期間 平成 29 年 4 月 20 日まで（受理または消印）	4 助成の申請（提出先：お住まいの住所地を管轄する保健所または県庁） ・申請期間 平成 28 年 月 日～平成 29 年 4 月 20 日

2 肝炎定期検査費用助成のご案内（申請者用）

修正箇所	新	旧
申請書受付期間	平成 29 年 4 月 20 日まで（受理または消印）	平成 29 年 4 月 20 日（受理または消印）
請求に必要な書類	（9）口座番号がわかる通帳等、印鑑	
請求の手続	4 助成の申請（提出先：お住まいの住所地を管轄する保健所） ・申請期間 平成 29 年 4 月 20 日まで（受理または消印）	4 助成の申請（提出先：お住まいの住所地を管轄する保健所） ・申請期間 平成 28 年 7 月 日～平成 29 年 4 月 20 日

3 肝炎初回精密検査費用助成のご案内（医療機関用）

修正箇所	新	旧
申請書受付期間	平成29年4月20日まで(受理または消印)	平成29年4月20日(受理または消印)
請求に必要な書類	(5) 医療保険証の写し、口座番号がわかる通帳等、印鑑	(5) 医療保険証の写し

4 肝炎定期検査費用助成のご案内（医療機関用）

修正箇所	新	旧
申請書受付期間	平成29年4月20日まで(受理または消印)	平成29年4月20日(受理または消印)
請求に必要な書類	(9) 口座番号がわかる通帳等、印鑑	

担当

感染症対策係 我藤

電話 077-528-3632

FAX 077-528-4857

滋 薬 感 対 第 8 5 6 号
平成 28 年(2016 年)7 月 1 日

一般社団法人滋賀県医師会長 様
各 地 域 医 師 会 長 様
一般社団法人滋賀県病院協会会長 様

滋賀県健康医療福祉部長
(公印省略)

肝炎対策の推進に関する基本的な指針の全部を改正する件について

このことについて、平成 28 年 6 月 30 日付け健発 0630 第 1 号で厚生労働省健康局長から別添のとおり通知がありました。

つきましては、改正後の基本指針の内容について御承知いただくとともに基本指針に定めた内容を踏まえ、肝炎総合対策の実施に御協力いただきますようお願いいたします。

なお、市町、関係医療機関には別添写しのとおり送付しています。

担当：

薬務感染症対策課

感染症対策係 我藤

TEL 077-528-3632

FAX 077-528-4863

肝炎対策基本指針 改正のポイント

今回の指針改正における主な変更点(追記、明記、強調した箇所)は以下のとおり。

項 目	改 正 の ポ イ ン ト
基本的な方向	○ 国の肝炎対策の全体的な施策目標として、 <u>肝硬変・肝がんへの移行者を減らす</u> ことを目標とし、 <u>肝がんの罹患率を出来るだけ減少させることを指標として設定</u> することを追記。
予防	○ B型肝炎ワクチンの定期接種の実施を図ることを追記。
肝炎検査	○ <u>職域での肝炎ウイルス検査</u> について、地方公共団体や拠点病院等と連携し、研究班の成果等も踏まえ、医療保険者、事業主等 <u>関係者の理解を得ながら、その促進に取り組む</u> ことを強調。
医療提供体制	○ 検査陽性者の受診勧奨、フォローアップの取組を一層推進することを強調。 ○ 肝疾患連携拠点病院は、地域の肝疾患の診療ネットワークの中心的な役割を果たす医療機関として、専門医療機関やかかりつけ医と連携しつつ、良質な肝炎医療の環境を整備するよう取り組むべきことを明確化。 ○ 肝炎情報センターの基本的な役割(拠点病院等への研修、情報提供、相談支援等、必要な調査や提言等)を明確化。 ○ 心身等の負担がより少ない治療が可能となったことを踏まえ、働きながら適切な肝炎医療を受けることができるよう、事業主への周知を進めるなど、肝炎患者の就労支援への取組を強化。

項 目	改 正 の ポ イ ン ト
人材育成	○ 都道府県等における、地域や職域で肝炎の普及啓発や、肝炎ウイルス検査の受検勧奨、陽性者のフォローアップ等の支援を行う <u>肝炎医療コーディネーターなどの人材育成の取組みを強化。</u>
肝炎の調査研究	○ 「肝炎研究10カ年戦略」に基づく肝炎研究(B肝創薬等)を一層推進するとともに、肝炎対策を効果的に実施できるよう行政研究を進めることを明記。
医薬品の研究開発	○ 肝炎治療に係る最近の動向を踏まえ、 <u>特にB型肝炎、肝硬変の治療に係る医薬品の開発等</u> に係る研究を促進することを明記。
啓発・人権尊重	○ 国及び地方公共団体が連携し、関係者の協力も得ながら、効果的な普及啓発を行うことを明記。 ○ これまでの研究成果を元に、 <u>肝炎患者等に対する偏見や差別の被害の防止に向けた具体的な方策を検討し、取組を進めることを追記。</u>
その他重要事項	○ 肝炎から進行した <u>肝硬変・肝がん患者に対する更なる支援の在り方について、従前の調査研究の結果、新たな治療法の開発状況その他の医療の状況、肝炎医療費助成や重症化予防事業などの施策の実施状況等を踏まえ、検討を進めることを追記。</u> ○ 国は、都道府県に対して、 <u>地域の実情に基づき、医療関係者、患者団体等その他の関係者と協議のうえ、肝炎対策に係る計画、目標の設定を図るよう促すことを追記。</u>

事 務 連 絡
平成 28 年(2016 年)6 月 24 日

一般社団法人 滋賀県医師会 御中
各地域医師会 御中
一般社団法人 滋賀県病院協会 御中

滋賀県健康医療福祉部薬務感染症対策課

C 型肝炎対策セミナーの開催について（情報提供）

平素は本県の肝炎対策に御協力いただき、御礼申し上げます。

今般、自治体職員および医療関係者を対象とした標記セミナーが別添案内のとおり開催されますので、貴会会員様へ御周知いただきますよう、よろしくお願いいたします。

当セミナーに参加を希望される方は、登録が必要です。下記 URL より申込みいただくか、参加申込書を主催者あて FAX してください。

記

1. 講演会名 C 型肝炎対策セミナー
2. 日時 平成 28 年 8 月 9 日（火）13:30～16:30
3. 場所 琵琶湖ホテル 3 階 瑠璃
(大津市浜町 2-40)
4. 主催 時事通信社
5. 内容 別添案内のとおり
6. 申込み先 URL
<http://www.jamp.jiji.com/sympo/2016/05/>

滋賀県健康医療福祉部
薬務感染症対策課
感染症対策係 吉田
TEL 077-528-3632
FAX 077-528-4863



C型肝炎対策セミナー

～肝がんを防ぐために、何ができるか～

主催：時事通信社 協賛：アッヴィ合同会社

開催日時

2016年8月9日(火) 13:30～

定員

100名

会場

琵琶湖ホテル3階 瑠璃
(大津市浜町2-40)

※事前登録制・先着順の
受付となります

開会時間

13:00

進行・プログラム

※諸事情により講師・進行・プログラム等を変更する場合がございます

13:30～13:35

【開会挨拶】

時事通信社 大津支局長

13:35～14:35

【講演】

「本邦での肝炎治療変遷」

東近江市立能登川病院 院長 竹内 孝幸 先生

14:35～15:15

【講演】

「我が国のC型肝炎・肝臓がん対策と今後の方向性」

厚生労働省 健康局 がん・疾病対策課 肝炎対策推進室室長 林 俊宏 氏

15:15～15:30

【休憩 (15分)】

15:30～16:00

【講演】

「滋賀県の肝炎対策」

滋賀県 健康医療福祉部 次長 医師 角野 文彦 氏

16:00～16:30

【パネルディスカッション】

「肝がんを防ぐために、何ができるか」

パネラー (予定) 竹内院長・林室長・角野次長

モデレータ キャスター 田村 あゆみ 氏

16:30～

【閉会】

お申し込みはこちら <http://www.jamp-jiji.com/sympo/2016/05/>

セキュリティの都合などで当セミナーのホームページにアクセスできない場合は、当 FAX 申込書に必要事項をご記入のうえ、FAX 送信してください。セミナー当日はお名刺、または FAX 送信後の本申込書をご持参ください。

◎参加申し込みが定員 100 人に達した段階で締め切りますので、お早めにお申し込み下さい。

募集締切は iJAMP バナー広告と申し込みホームページでご案内します。(申込締切予定日8月5日(金))

◎募集締切後に申し込みを頂いた場合は、メールにて募集締切の案内を致します。

無料参加申込書 (FAX 送信用 FAX: 03-3542-5554)

貴団体名	TEL		
	FAX		
所在地 住所	〒		
所属部署	役職名	貴氏名(フリガナ)	E-Mail (※必須 正確にご記入ください。)
資料送付・各種情報案内を希望しますか (○をつけてください)	希望する		希望しない
登壇者への 質問事項 (15分以内の発言時間、10分を こえてはならない場合がございます。)			

◎時事通信社は、個人情報の保護が弊社の社会的責務であると考え、個人情報保護に関する法令及びその他の規範を遵守します。

お預かりした情報の取り扱いについて弊社は、本セミナーの主催・協賛・後援・出展企業等に、お客様の情報を提供する場合があります。

弊社のプライバシーポリシーにつきましては以下のサイトに掲載しております。

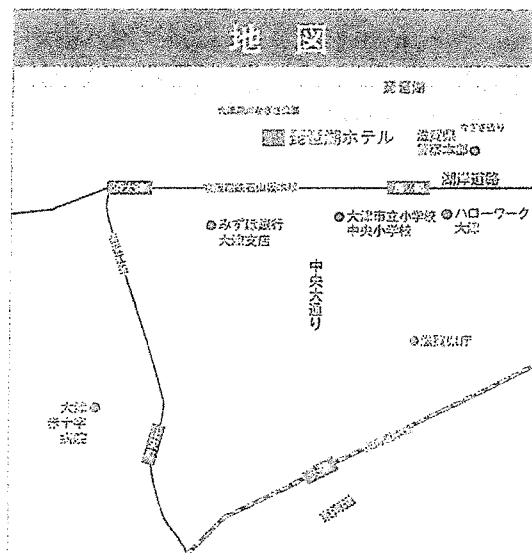
<http://jamp-jiji.com/sympo/pp/>

【会場案内】

電車をご利用の方

●京阪電車石山坂本線「浜大津駅」から徒歩約 5 分

●JR「大津駅」から無料シャトルバス約 5 分



滋 薬 感 対 第 8 2 5 号
平成 28 年(2016 年)6 月 23 日

一般社団法人 滋賀県医師会長 様
一般社団法人 滋賀県病院協会长 様
各地域医師会長 様

滋賀県健康医療福祉部長
(公 印 省 略)

「予防接種法第 5 条第 1 項の規定による予防接種の実施について」の一部改正について

平素は、当県の予防接種事業に御協力いただき、ありがとうございます。

このことについて、平成 28 年 6 月 22 日付け健発 0622 第 5 号で厚生労働省健康局長から別紙のとおり通知がありましたので、お知らせします。

つきましては、貴会員あて情報提供について、よろしくお願いします。

滋賀県健康医療福祉部
薬務感染症対策課
感染症対策係 小菅
TEL : 077-528-3632
FAX : 077-528-4863
E-mail : eh0003@pref.shiga.lg.jp

健 発 0 6 2 2 第 5 号
平成 2 8 年 6 月 2 2 日

各都道府県知事 殿

厚生労働省健康局長
(公 印 省 略)

「予防接種法第 5 条第 1 項の規定による予防接種の実施について」
の一部改正について

予防接種法（昭和 23 年法律第 68 号）第 5 条第 1 項の規定により市町村長が行う予防接種については、「予防接種法第 5 条第 1 項の規定による予防接種の実施について」（平成 25 年 3 月 30 日付け健発 0330 第 2 号厚生労働省健康局長通知）の別添「定期接種実施要領」により示しているところである。今般、定期接種実施要領の一部について別紙のとおり改正することとしたので、貴職におかれては貴管内市町村（保健所を設置する市及び特別区を含む。）及び関係機関等へ周知を図るとともに、その実施に遺漏なきを期されたい。

記

1 改正の概要

予防接種法施行令の一部を改正する政令（平成 28 年政令第 241 号）及び予防接種法施行規則及び予防接種実施規則の一部を改正する省令（平成 28 年厚生労働省令第 115 号）が本日、それぞれ公布され、本年 10 月 1 日から定期の予防接種の対象疾患に B 型肝炎が追加されることとなったことを受け、これらの予防接種の実施方法等について定めるもの。

2 施行期日

平成 28 年 10 月 1 日

予防接種法施行令の一部を改正する政令及び予防接種法施行規則及び
 予防接種実施規則の一部を改正する省令の公布について
 正誤表

正	誤
第1 概要 1、2 (略) 3 予防接種の対象者から除かれる者 B型肝炎の定期の予防接種については、HBs抗原陽性の者の胎内又は産道においてB型肝炎ウイルスに<u>感染した</u>おそれのある者であって、抗HBs人免疫グロブリンの投与に併せて組換え沈降B型肝炎ワクチンの投与を受けたことのある者を対象者から除くこと。(施行規則第2条関係) 4、5 (略) 6 障害児養育年金の額及び障害年金の額の変更請求 障害児養育年金の額及び障害年金の額の変更に係る請求は、障害の程度が<u>増進</u>した場合に加えて、減退した場合も行うものとする。 以下 (略)	第1 概要 1、2 (略) 3 予防接種の対象者から除かれる者 B型肝炎の定期の予防接種については、HBs抗原陽性の者の胎内又は産道においてB型肝炎ウイルスに<u>感染する</u>おそれのある者であって、抗HBs人免疫グロブリンの投与に併せて組換え沈降B型肝炎ワクチンの投与を受けたことのある者を対象者から除くこと。(施行規則第2条関係) 4、5 (略) 6 障害児養育年金の額及び障害年金の額の変更請求 障害児養育年金の額及び障害年金の額の変更に係る請求は、障害の程度が<u>推進</u>した場合に加えて、減退した場合も行うものとする。 以下 (略)

B型肝炎ワクチンの定期接種化について

これまでの経緯

- 1986 年 4 月: B型肝炎ワクチンによる感染防止処置を公費で実施する母子感染防止事業を開始。
- 1992 年 3 月: WHO が B型肝炎ワクチンのユニバーサル化を推奨
- 2012 年 5 月: 厚生科学審議会感染症分科会予防接種部会における予防接種制度の見直しについて（第二次提言）において、広く接種を促進すべきワクチンとして指定
- 2013 年 3 月: 予防接種法改正案に対する衆・参厚労委での附帯決議で定期接種化の結論を得ることが求められた
- 2015 年 1 月: 広く接種を促進するための技術的検討結果が予防接種分科会で取りまとめられた（別添参照）

今回の審議事項

1. B型肝炎ワクチンの定期接種化の可否について

これまでの技術的検討等を踏まえて、予防接種部会の第二次提言において、「広く接種することが望ましい」とされてきたB型肝炎ワクチンについて、平成 28 年 10 月に定期の予防接種に導入してよいか。

2. B型肝炎ワクチンの定期接種化に伴い検討すべき事項

- (1) 分類の規定について 資料 1 - 2
- (2) 定期接種化開始時における対象者について . . 資料 1 - 3
- (3) 定期接種化開始時における母子感染予防の対象者の取扱いについて . . 資料 1 - 4
- (4) 長期療養特例について 資料 1 - 5
- (5) 定期接種化開始時における既接種者の取扱いについて . . 資料 1 - 6

参考

定期接種化する場合には、法令等において、以下の内容を規定

- ・ 対象年齢 生後 1 歳に至るまでの間にある者（施行令）
- ・ 接種方法 組換え沈降 B型肝炎ワクチンを 27 日以上の間隔で 2 回、更に、初回接種から 140 日以上を経過した後に 1 回を皮下に注射するものとする。接種量は 0.25 ミリリットル。（実施規則）
- ・ 標準的な接種期間 生後 2 月に達した時から生後 8 月に達するまでの期間。（実施要領（健康局長通知））

B型肝炎ワクチンに関する技術的検討結果

平成27年1月

第6回予防接種ワクチン分科会に提出

これまでの技術的な検討結果を踏まえ、仮に国民に対して広く接種機会を提供する場合、下記の対応としては如何か。

- 予防接種対象年齢は出生後から生後12月までとする。
- 標準的には、生後2ヶ月からのB型肝炎ワクチン接種を実施する（生後2ヶ月、3ヶ月、7-8ヶ月での接種。感染のリスクが高い場合には出生直後の予防も考慮する。）。
- 使用するワクチン製剤は遺伝子型A型、C型どちらのウィルス由来の製剤も選択可能とする。

ただし、本提案は技術的検討結果であり、国民に対して広く接種機会を提供する仕組みとして実施するためには、前提として、ワクチンの供給・実施体制の確保、必要となる財源の捻出方法等の検討を行った上で、関係者の理解を得るとともに、副反応も含めた予防接種施策に対する国民の理解等が必要。

B型肝炎ワクチンの定期接種化に伴う分類の規定について

1. 予防接種法における類型の現状

- ・ A類疾病については、「人から人に伝染することによるその発生及びまん延を予防するため、又はかかった場合の病状の程度が重篤になり、若しくは重篤になるおそれがあることからその発生及びまん延を予防するため特に予防接種を行う必要があると認められる疾病（として政令で定める疾病）」と定義されている。
- ・ B類疾病については、「個人の発病又はその重症化を防止し、併せてこれによりそのまん延の予防に資するため特に予防接種を行う必要があると認められる疾病（として政令で定める疾病）」と定義されている。

2. これまでのB型肝炎の分類に関する検討

B型肝炎については、

- ・ 「予防接種制度の見直しについて（第二次提言）」（厚生科学審議会感染症分科会予防接種部会）において、B型肝炎を予防接種法の対象に位置づけることとした場合の疾病区分の要件及び分類案については、「致命率が高いこと、又は感染し長期間経過後に重篤になる可能性が高い疾病になることによる、重大な社会的損失の防止を図る目的で予防接種を行う疾病」として1類疾病（現在のA類疾病）とすることとされている。
- ・ 第二次提言以降の厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会等における検討において、少数ながら小児における水平感染が生じていることや、小児における集団感染が報告されていること等から、予防接種によってヒトからヒトへの感染機会を減らすことによる直接的な集団予防を図る目的も併せ持つ疾病であるとも考えられる。

ことから、B型肝炎ワクチンの定期接種においては、分類を下記のとおりとしてはどうか。

B型肝炎は、人から人に伝染することによるその発生及びまん延を予防するため、かつ、かかった場合の病状の程度が重篤になり、若しくは重篤になるおそれがあることからその発生及びまん延を予防するため、特に予防接種を行う必要があると認められる疾病であることから、A類疾病とする。

B型肝炎ワクチンの定期接種開始時における対象者について

1. これまでのB型肝炎ワクチンの対象者に関する検討

平成 27 年 1 月 15 日に開催された、第 6 回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会において、技術的な検討結果として、仮に国民に対して広く接種機会を提供する場合、予防接種対象年齢は生後 1 歳までとすること、標準的には、生後 2 ヶ月からの B 型肝炎ワクチン接種を実施する（生後 2 ヶ月、3 ヶ月、7-8 ヶ月での接種を想定）ことが了承された。

2. B型肝炎ワクチンの定期接種開始時における対象者について

B 型肝炎ワクチンの定期の予防接種においては、必要となる回数（3 回）の接種を、適切な接種時期（生後 1 歳にいたるまで）に完了することが求められる。平成 28 年 10 月に定期接種を開始する場合、同年 4 月以降に出生する者であれば、適切な接種期間にそれを実施することが可能である。

以上のことから、B 型肝炎ワクチンの定期接種開始時における対象者を下記のとおりとしてはどうか。

平成 28 年 4 月以降に出生した者

※ 平成 28 年 4 月生まれの者の接種スケジュール例



B型肝炎の定期接種化に伴う 母子感染予防の対象者の取扱いについて

- ・ 母子感染予防の目的は、母子感染によりキャリア化することを予防することであり、将来的な感染を予防する通常の予防接種の目的とは異なる。
- ・ 定期の予防接種の対象者については、標準的には生後 2 ヶ月から B 型肝炎ワクチン接種（第 1 回目）を実施することとしているが、母子感染予防のためには、その対象者に対し、生後 12 時間以内を目安として B 型肝炎ワクチンを接種開始し、生後 5 日以内（生後 12 時間以内が望ましい）に抗 HBs 人免疫グロブリンを投与する等の必要がある。

以上のことから、B型肝炎の定期接種においては、母子感染予防の対象者の取扱いを下記のとおりとしてはどうか。

HBs 抗原陽性の妊婦から生まれた乳児として、健康保険の給付により B 型肝炎ワクチンの投与（抗 HBs 人免疫グロブリンを併用）の全部又は一部を受けた者については、定期の予防接種の対象者から除くこととする。

【参考】

B型肝炎ウイルス母子感染の予防に関する現状

- ・ HBs 抗原陽性の妊婦から生まれた乳児に対する、HBs 人免疫グロブリン注射、沈降B型肝炎ワクチン注射及びHBs 抗原抗体検査等は、健康保険の給付の対象となっている。
- ・ 上記を目的としたB型肝炎ワクチンの用法・用量については、平成 25 年 10 月 18 日に発出された通知「新たに薬事・食品衛生審議会において公知申請に関する事前評価を受けた医薬品の適応外使用について（薬食審査発 1018 第 1 号及び薬食安発 1018 第 1 号）」において、「通常、0.25mL を 1 回、生後 12 時間以内を目安に皮下に注射する。更に 0.25mL ずつを初回注射の 1 箇月後及び 6 箇月後の 2 回、同様の用法で注射する。ただし、能動的 HBs 抗体が獲得されていない場合には追加接種する」とされている。

B型肝炎ワクチンの定期接種化に伴う長期療養特例について

B型肝炎ワクチンについては、

- ・ 罹患歴又は予防接種歴がない場合には、どの年齢においても感染のリスクがある。
- ・ 一方、添付文書上、「ビームゲン」「ヘプタバックス」いずれも 10 歳未満の者への接種量を 0.25mL、10 歳以上の者への接種量を 0.5mL と規定しており、上限年齢は記載されていない。

ことから、B型肝炎ワクチンの定期接種については、長期療養特例について、下記のとおり扱うこととしてはどうか。

- ・ 接種の対象年齢の上限は設けない。
- ・ なお、10 歳以上の者に対する接種量は、0.5 ミリリットルとする。

【参考】長期療養特例制度について

○ 制度の概要

免疫機能の異常など、長期にわたり療養を必要とする疾患等により、接種対象年齢の間に定期接種を受けられなかった者が、当該事由が消滅してから2年以内に接種をすれば、定期接種として接種を受けることができるよう、予防接種法施行令に特例措置が設けられている。

○ 特例措置が適用される要件【予防接種法施行令 第1条の3第2項】

1. 接種の対象年齢の間に、
2. 疾患による予防接種不適当要因が生じ、接種期間が十分に確保できず、特別な事情により予防接種を受けることができなかったと認められる場合であって、
3. 当該特別の事情が解消された後、2年以内（高齢者の肺炎球菌感染症については1年）に接種した場合は、定期の予防接種として取り扱う（ただし、薬事承認で対象が限定されているものや医学的に限定が必要なものについては、個別に接種年齢の上限を設定）。

○ 特別の事情【予防接種法施行規則 第2条の5】

1. 長期にわたり療養を必要とする疾病にかかったこと
 - ① 重症複合免疫不全症、無ガンマグロブリン血症その他免疫の機能に支障を生じさせる重篤な疾病
 - ② 白血病、再生不良性貧血、重症筋無力症、若年性関節リウマチ、全身性エリテマトーデス、潰瘍性大腸炎、ネフローゼ症候群その他免疫の機能を抑制する治療を必要とする重篤な疾病
 - ③ ①又は②の疾病に準ずると認められるもの
2. 臓器の移植を受けた後、免疫の機能を抑制する治療を受けたこと（やむを得ず定期接種を受けることができなかった場合に限る。）
3. 医学的知見に基づき1又は2に準ずると認められるもの

B型肝炎ワクチンの定期接種開始時における 既接種者の取扱いについて

1. これまでの新規ワクチンの定期接種開始時における既接種者の取扱い

平成 25 年度以降に定期の予防接種に導入された全ての A 類疾病の対象ワクチン（Hib 感染症、小児の肺炎球菌感染症、ヒトパピローマウイルス感染症、水痘）については、定期の予防接種導入前に行われた接種であっても、同様の接種に相当するものについては、定期の予防接種を受けたものとみなしてきた。

2. B型肝炎ワクチンの既接種者への対応

B型肝炎ワクチンについては、

- ・ 必要な接種回数である 3 回の接種を受けていない場合においては、残りの回数（1 回既接種であれば 2 回、2 回既接種であれば 1 回）の接種を受ける必要がある。
- ・ 一方で、B型肝炎ワクチンについても、その他のワクチンと同様に、極めてまれではあるが予防接種の副反応による健康被害が不可避免的に発生するという特殊性に鑑み、必要回数以上の接種は避けることが望ましい。

ことから、B型肝炎ワクチンの定期接種においては、導入に伴う既接種者の取扱いを下記のとおりとしてはどうか。

定期の予防接種が導入される以前に、定期の予防接種の規定に相当する方法で B型肝炎ワクチンの接種を受けた対象者については、定期接種に規定された接種を受けた者とみなすこととする。

【参考】

○ 予防接種法施行規則及び予防接種実施規則の一部を改正する省令（平成 25 年厚生労働省令第 100 号）（抄）

附 則

（施行期日）

第一条 この省令は、平成二十五年四月一日から施行する。

（Hib感染症の予防接種に係る特例）

第三条 平成二十二年十一月二十六日から平成二十五年三月三十一日までの間に、市町村長が行った注射であって、この省令による改正後の予防接種実施規則（以下「新規規則」という。）第十七条第一項に規定するHib感染症の注射に相当するものについては、当該注射を同項に規定するHib感染症の注射と、当該注射を受けた者については、同項の規定による注射を受けた者とみなし、同条の規定を適用する。

（小児の肺炎球菌感染症の予防接種に係る特例）

第四条 平成二十二年十一月二十六日から平成二十五年三月三十一日までの間に、市町村長が行った注射であって、新規規則第十八条第一項に規定する肺炎球菌感染症（小児がかかるものに限る。）の注射に相当するものについては、当該注射を同項に規定する肺炎球菌感染症（小児がかかるものに限る。）の注射と、当該注射を受けた者については、同項の規定による注射を受けた者とみなし、同条の規定を適用する。

（ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種に係る特例）

第五条 平成二十二年十一月二十六日から平成二十五年三月三十一日までの間に、市町村長が行った注射であって、新規規則第十九条第一項に規定するヒトパピローマウイルス感染症の注射に相当するものについては、当該注射を同項に規定するヒトパピローマウイルス感染症の注射と、当該注射を受けた者については、同項の規定による注射を受けた者とみなし、同条の規定を適用する。

○ 予防接種法施行規則及び予防接種実施規則の一部を改正する省令（平成 26 年厚生労働省令第 80 号）（抄）

附 則

（施行期日）

1 この省令は、予防接種法施行令の一部を改正する政令（平成二十六年政令第二百四十七号。以下「改正令」という。）の施行の日から施行する。

（水痘の予防接種に係る特例）

2 生後三十六月に至った日の翌日から生後六十月に至るまでの間にある者に係る改正令附則第二項において読み替えて適用する予防接種法施行令（昭和二十三年政令第百九十七号）第一条の三第一項の規定による水痘の予防接種は、この省令による改正後の予防接種実施規則第二十条の規定にかかわらず、乾燥弱毒生水痘ワクチンを一回皮下に注射するものとし、接種量は、〇・五ミリリットルとする。

3 この省令の施行前の注射であって、この省令による改正後の予防接種実施規則第二十条に規定する水痘の注射に相当するものについては、当該注射を同条に規定する水痘の注射と、当該注射を受けた者については、同条の規定による注射を受けた者とみなし、同条の規定を適用する。

B型肝炎の定期接種化について

(平成28年10月1日施行)

1 草津市・栗東市の方針

平成28年10月1日よりB型肝炎予防接種を定期接種として扱います。なお、接種にあたっては、他の予防接種と同様に医療機関での個別接種とし、これまで同様に一般社団法人草津栗東医師会の御協力をいただきながら、委託方式（個別接種）にて事業を実施させていただきます。

2 平成28年度B型肝炎予防接種の実施時期

平成28年10月1日（土）～平成29年3月31日（金）

3 平成28年度B型肝炎予防接種の接種対象者

	B型肝炎
対象者	○平成28年4月1日以後に生まれた、生後1歳の誕生日の1日前までの児 (標準的には、生後2月に至った時から生後9月に至るまでの期間)
対象外	○HBs抗原陽性の者の胎内又は産道においてB型肝炎ウイルスに感染したおそれのあるものであって、抗HBs人免疫グロブリンの投与に併せて組み換え沈降B型肝炎ワクチンの投与を受けたことがある者
その他	○すでにB型肝炎を任意接種した方について 平成28年10月1日より前（定期の予防接種が開始される前）の注射であって、定期の予防接種のB型肝炎の注射に相当するものについては、当該注射を定期の予防接種のB型肝炎の注射と、当該注射を受けた者については、定期のB型肝炎の注射を受けた者とみなして、以降の接種を行うこと。

4 平成28年度B型肝炎予防接種の接種方法

平成28年4月1日以後に生まれた生後1歳に至るまでの間にある者
(標準的には、生後2月に至った時から生後9月に至るまでの期間)

組み換え沈降B型肝炎ワクチンを使用し27日以上の間隔において2回接種した後、1回目の注射から139日以上の間隔において1回接種すること。接種量は毎回0.25mlとする。

5 その他

- ① 草津・栗東医師会会員の医療機関に対し、御協力いただけるかどうかの7月中にアンケートを実施します。(別紙案)
- ② 9月中旬以降を目処に、各医療機関に予診票等の関係書類を配付します。
- ③ 対象年齢の児に案内ハガキを送付予定です。

草津市・栗東市予防接種（個別）事業概要

●平成28年10月1日時点で下記内容が追加変更になります。

1 B型肝炎予防接種の対象者、実施方法

①対象者

平成28年4月1日以降に生まれた、生後1歳に至るまでの間にある者とする。

②対象者から除外される者

HBs抗原陽性の者の胎内又は産道においてB型肝炎ウィルスに感染したおそれのある者であって、抗HBs人免疫グロブリンの投与に併せて組替え沈降B型肝炎ワクチンの投与を受けたことのある者については、定期接種の対象者から除くこと。

③接種方法

B型肝炎の定期の予防接種は、替え沈降B型肝炎ワクチンを使用し、生後2月に至った時から生後9月に至るまでの期間を標準的な接種期間として、27日以上の間隔をおいて2回接種した後、第1回目の注射から139日以上の間隔をおいて1回接種すること。

④平成28年10月1日より前の接種の取り扱い

平成28年10月1日より前（定期の予防接種が開始される前）の注射であって、定期の予防接種のB型肝炎の注射に相当するものについては、当該注射を定期の予防接種のB型肝炎の注射と、当該注射を受けた者については、定期の予防接種のB型肝炎の注射を受けた者とみなして、以降の接種を行うこと。

2 実施期間および接種料金（被接種者の自己負担）

平成28年10月1日～平成29年3月31日（無料）

3 事務処理等

「予防接種費請求書」と「予防接種申込書兼予診票（市用）」を、1か月分まとめて接種翌月15日までに各市担当課へ提出してください。必要書類は、9月末までに市からお届けします。

日医発第 145 号 (地Ⅲ31)

平成 28 年 4 月 27 日

都道府県医師会

会長 殿

日本医師会

会長 横 倉 義 武

「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」の送付について

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、「糖尿病性腎症重症化予防に係る連携協定」につきましては、平成 28 年 3 月 24 日に開催いたしました「第 5 回 日本糖尿病対策推進会議総会」において、厚生労働省保険局国民健康保険課よりご説明申し上げ、同日、総会終了後に厚生労働大臣室において、日本医師会、日本糖尿病対策推進会議、厚生労働省の三者にて締結いたしました。(別添参考資料参照)

今般、同協定に基づき、三者共同にて「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」を策定し、これに伴い、別添のとおり、厚生労働省保険局長より、都道府県知事宛に通知が出され、本会および日本糖尿病対策推進会議に対しても周知、協力方依頼がありました。

本プログラムは、糖尿病が重症化するリスクの高い医療機関の未受診者・受診中断者について、関係機関からの適切な受診勧奨、保健指導を行うことにより治療に結びつけるとともに、糖尿病性腎症等で通院する患者のうち、重症化するリスクの高い者に対して主治医の判断により保健指導対象者を選定し、腎不全、人工透析への移行を防止することを目的とするものであります。

また、地域における医師会等に求められる役割の例示として、「都道府県医師会等の関係団体は、郡市区医師会等に対して、糖尿病性腎症重症化予防に係る国・都道府県における動向等を周知し、郡市区医師会に対し必要に応じ助言する。」こと、「都道府県医師会等や郡市区医師会等は、都道府県や市町村が糖尿病性腎症重症化予防に係る取組を行う場合には、会員及び医療従事者に対して周知するとともに、かかりつけ医と専門医等との連携を強化するなど、必要な協力を行うよう努める。」ことが記載されております。

更に、都道府県糖尿病対策推進会議に求められる役割の例示として、「糖尿病性腎症重症化予防に係る国・都道府県における動向等について構成団体に周知するとともに、医学的・科学的観点から県内における糖尿病性腎症重症化予防の取組について助言を行うなど、自治体の取組に協力するよう努める。」こと、「地域の住民や患者への啓発、医療従事者への研修に努める。」ことが記載されております。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただき、管下郡市区医師会、及び関係医療機関、ならびに貴都道府県糖尿病対策推進会議を構成する団体への周知、協力方よろしくご高配のほどお願い申し上げます。

なお、本件につきましては、日本糖尿病対策推進会議を構成する団体宛にも周知、協力方依頼をいたしておりますことを申し添えます。

滋教委福第 157 号

平成 28 年 (2016 年) 7 月 1 日

草津栗東医師会長 様

滋賀県教育委員会事務局
教職員課健康福利室長

平成 28 年度県立学校産業医一覧について (送付)

日頃より、本県教育機関における健康管理についてご指導、ご協力賜り誠にありがとうございます。

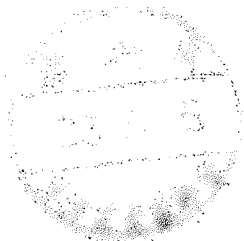
さて、このほど、すべての県立学校に産業医を委嘱させていただくことができましたので、貴会所管区域内の各校産業医について、別添のとおり一覧をお送りします。

貴会には、候補者推薦等で大変お世話になり、誠にありがとうございました。

今後とも、より一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

まずは、略儀ながら書中をもってお礼とご報告を申し上げます。

なお、本件について、滋賀県医師会には別途、報告済みです。



滋賀県教育委員会事務局
教職員課健康福利室 健康管理係
電話 077-528-4559
FAX 077-528-4952

平成28年度 県立学校産業医 一覧（草津・栗東）

	学 校 名	H28年度 産業医 (敬称略)	
		氏名	医療機関名
草津栗東医師会	草津東高等学校	岡 敦子	岡診療所
	草津高等学校	岡 敦子	岡診療所
	玉川高等学校	加藤 洋一	加藤内科医院
	湖南農業高等学校	山本 敏夫	久徳医院
	草津養護学校	松本 啓一	松本胃腸科クリニック
	栗東高等学校	木築 野百合	きづきクリニック
	国際情報高等学校	立石 博之	立石医院
	聾話学校	立石 博之	立石医院

総務資料 8

滋賀県医師会 行き FAX077-552-9933

水銀体温計・水銀血圧計の自主回収事業

会員が地域医師会へ体温計、血圧計を持ち込む日時その他 調査表

医師会名 一般社団法人草津栗東医師会

- (1) 別紙の収集業者による引取り日から逆算して、会員が持ち込める日時等を
各地域医師会において決定し、○印をつけて返信してください。(時間帯も記載)

平成28年9月

日	月	火	水	木	金	土
	8/29	8/30	8/31	①	②	3
				AM. 10:00 PM. 16:00	AM. 10:00 PM. 16:00	×
4	5	6	7	8	9	10
×	×	×	連絡収集 AM. 9:00			×
11	12	13	14	15(会長会議)	16	17
×				×		×
18	19	20	21	22	23	24
×	×			×		×

- (2) 廃棄物の回収処分料金の受け取り方法について 下記から選択してください
※但し現金徴収か口座振替かのいずれかに医師会単位で統一(会員に選択させることはできません)

- ☐ 廃棄物と一緒に現金で持参させる
☐ 口座振替により、後日引き落としする

滋 医 福 第 398 号
平成 28 年(2016 年)7 月 5 日

各 地 域 医 師 会 長 様

滋賀県健康医療福祉部医療福祉推進課長
(公 印 省 略)

平成28年度第1回在宅医療・介護連携推進セミナーの開催について

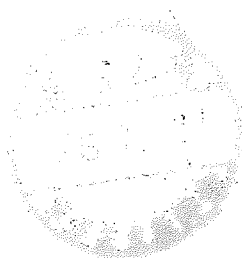
平素は、本県の医療福祉の推進にご尽力いただき、誠にありがとうございます。

さて、H27年度から、地域包括ケアの実現に向けた在宅医療・介護連携の充実・強化の取り組みが介護保険法の地域支援事業における在宅医療・介護連携推進事業として位置づけられ、市町においては、地域医師会等の協力を得て、事業の推進に取り組まれているところです。

県におきましては、平成29年度末までに、すべての市町が地域医師会等の関係機関と連携して本事業を構成する8項目の具体的な取り組みを効果的に実施できるよう、貴医師会とともに研修や情報交換等の機会を設けていきたいと考えております。

つきましては、第1回市町在宅医療・介護連携推進セミナーを別添開催要領により計画しておりますので、ご後援を賜りますとともに、各地域医師会にご周知いただき、先生方ならびに職員の方々の出席についてご配慮いただきますようお願い申し上げます。

なお、参加申込みについては、別添申込書に必要事項を記載いただき、平成28年7月22日(金)までに当課在宅医療福祉係担当あて送付(FAX可)してください。



<お問い合わせ先>

滋賀県健康医療福祉部 医療福祉推進課

在宅医療福祉係 担当: 貝沼

TEL: 077-528-3581 / FAX: 077-528-4851

E-Mail: kainuma-akino@pref.shiga.lg.jp

平成28年度 市町在宅医療・介護連携推進セミナー開催要領

1 目的

誰もが地域で自分らしく暮らし続け、老いを迎え、平穏に死を迎えることができる社会の実現に向けて日常生活圏域における地域包括ケアシステムの構築を図るため、各市町が「目指す姿」を描き、関係団体等と協働しながら計画的に在宅医療・介護連携推進事業を推進できることを目的として、県全体で情報交換や研修を実施する。

2 主催

滋賀県

3 後援

(一社) 滋賀県医師会 (依頼中)

4 参加対象者

市町在宅医療・介護連携推進事業担当者
県・地域医師会担当者
県健康福祉事務所担当者 等

5 開催日時・会場・内容

	日 時	会 場	内 容
第一回	8月9日(火) 13:15～ 16:30	南部合同庁舎 本館 4A 会議室 〔草津市草津 3-14-75〕	○講義 ○グループワーク 「客観的データの分析と課題抽出 1 ～データから見える自分たちの地域とは～」 ○助言・コメント ※別添タイムスケジュールを参照ください。
第二回	11月8日 (火)	*別途案内	～ 調整中 ～ ○グループワーク 「客観的データの分析と課題抽出 2 ～データから見える自分たちの地域とは～」 ○助言・コメント
第三回	平成29年 2～3月頃	*調整中	～ 調整中 ～ ○ヒアリング (実態把握、個別アドバイス 等)

平成28年度 第1回在宅医療・介護連携推進セミナー
タイムスケジュール

時 間	内 容	場 所
13:15	開会・あいさつ	南部合同庁舎 本館 4A会議室
13:20 (40M)	○講義 「地域包括ケアシステムと地域ケアマネジメントとは ～データ分析から実践に活かす～」 講師：東京大学 医学部 在宅医療学拠点 特任研究員 吉江悟氏 ・各市町におかれては事業を推進していただいているところですが、(ア)～(ク)の8つの事業に捉われないよう、地域のニーズにあった取り組みができているのか常に見つめ直すことが必要です。そこで今年度第1回目は、8事業項目の(ア)を活用し、地域の資源の場所を把握するだけでなく、サービスが量・質ともに地域のニーズに充足しているのかどうかアセスメントし事業展開していく考え方を含め、地域包括ケアシステムと地域マネジメントについて整理できるようお話いただきます。	
14:00 (60M)	○グループワーク 「客観的データの分析と課題抽出 1～データから見える自分たちの地域とは～」 講師：東京大学 医学部 在宅医療学拠点 特任研究員 吉江悟氏 ：東京大学 医学部 在宅医療学拠点 特任研究員 松本佳子氏 ・まずアセスメントを行うためには、データ整理・分析から自分の市町がどうみえるのかを知ることが重要です。人口規模が似ている市町ごとにグループに分かれ、自分の市町の特徴を把握しながら、データ収集の仕方、視方を一緒に考えます。	
15:00 (10M)	○休憩	
15:10 (50M)	○グループワーク（続き）	
16:00 (10M)	○各グループから発表	
16:10 (20M)	○コメント・助言	
16:30	閉会	

滋賀県健康医療福祉部 医療福祉推進課

在宅医療福祉係（担当：貝沼） 行き

（FAX 077-528-4851）

第1回在宅医療・介護連携推進セミナー 参加申込書

所 属	職名（職種）	氏 名

機 関 名：_____

所 属：_____

申込担当者名：_____

連絡先（電話）：_____

1 目的

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられるために、認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」(以下「支援チーム」という。)を設置し、早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築することを目的とする。

2 事業概要

医療、福祉の複数の専門職からなる「支援チーム」が、本人・家族の訴え等により認知症が疑われる人や認知症の人(以下、「訪問支援対象者」という。)およびその家族を訪問し、アセスメント、家族支援などの初期の支援を包括的、集中的に行い、自立生活のサポートをおこなう。

3 対象者

訪問支援対象者は、原則として、40歳以上で、在宅で生活しており、かつ認知症が疑われる人又は認知症の人で次のいずれかの基準に該当する者とする。(H28年度 20名)

- (1)医療サービス、介護サービスを受けていない者、または中断している者で以下のいずれかに該当する者
 - ア 認知症疾患の臨床診断を受けていない者
 - イ 継続的な医療サービスを受けていない者
 - ウ 適切な介護サービスに結び付いていない者
 - エ 介護サービスが中断している者
- (2)医療サービス、介護サービスを受けているが認知症の行動・心理症状が顕著なため、対応に苦慮している者

4 チーム員

認知症専門医(1名)、訪問看護師(2名)、社会福祉士(1名)、作業療法士(1名)、保健師(2名)

5 事業内容

○支援チームに関する普及啓発

○認知症初期集中支援の実施

訪問支援対象者を訪問し、身体生活状況などの確認や総合的評価(アセスメント)を行い、その結果に基づいて、以下の支援を行う。

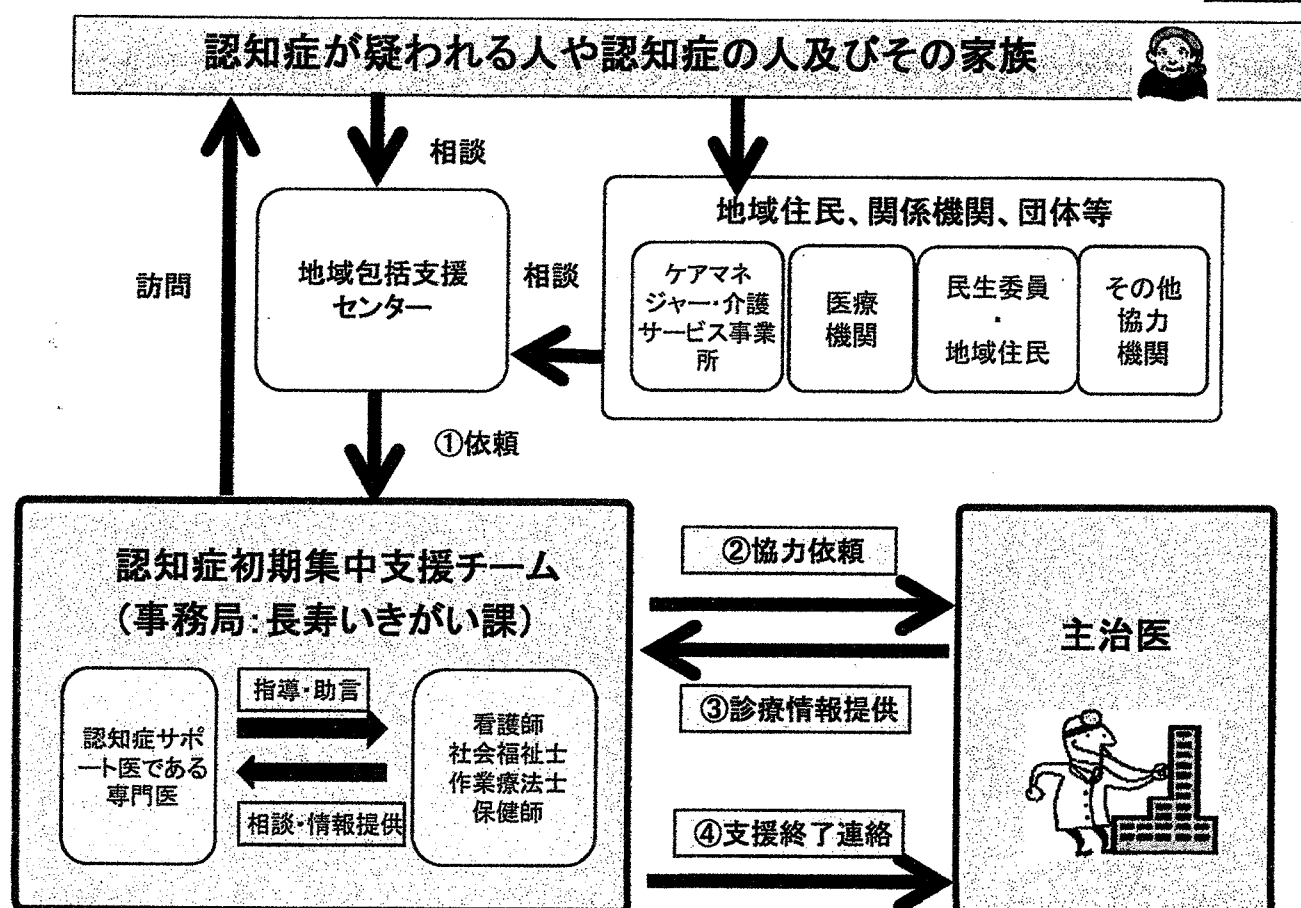
- ・認知症に関する基本的な情報提供
- ・認知症の重症度に応じた助言や身体を整えるケア及び生活環境の改善
- ・医療機関の受診や介護保険サービス利用の勧奨
- ・対象者及び家族の心理的サポート

6 実施主体・チーム設置場所

草津市

認知症初期集中支援チーム 業務の流れ

草津市



① 認知症が疑われる人や認知症の人及びその家族の方の相談をお受けした地域包括支援センターで、認知症初期集中支援チーム(以下、「支援チーム」)への依頼が必要と判断した場合に本人の同意を得た上で、事務局宛に依頼します。

事務局で当事業の対象に該当するか確認・受付し、チーム員が本人宅を訪問、本人や家族のアセスメント、家族への対応法の助言等を行います。訪問後、チーム員会議で訪問支援対象者とするかの判断、支援方針・内容、頻度等を検討します。

② 訪問支援対象者と判断されたケースに、かかりつけ医の有無を確認した上で、事務局よりかかりつけ医宛に支援チームが支援に入ることの連絡、それに伴う診療情報提供等の協力の依頼を行います。

③ かかりつけ医より事務局宛に診療情報を提供いただき、チームで共有した上で、訪問支援を行います。(必要に応じ、チームよりかかりつけ医に相談をさせていただく場合があります。)

④ 支援目標が達成され、チーム員会議で支援の終了が決定されたら、かかりつけ医宛に支援終了連絡を行い、支援経過について報告するとともに、訪問支援対象者の主たる支援機関(主に、地域包括支援センターや担当ケアマネジャー)に引継ぎを行い、チームの支援を終了します(支援期間:最長6ヶ月)。

滋看協第 219 号

平成 28 年 7 月 12 日

各医療機関の長 様

公益社団法人 滋賀県看護協会

会 長 廣原 恵子

公印
省略

平成 28 年度 診療所で働く看護職対象 認知症対応力向上研修会の
開催について(ご案内)

平素は、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、認知症高齢者がますます増加する中、地域や在宅での対応力の向上が求められています。そこで、今年度も滋賀県からの委託を受け、診療所で働く看護職の皆様を対象とした標記研修会を別紙要項に基づき開催いたしますので、ご案内申し上げます。

つきましては、貴所属の看護職皆様のご参加につきまして、ご配慮くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご参加につきましては、別紙申込書に記入の上、平成 28 年 8 月 10 日(水)までに FAXにてお申し込みくださいますようお願いいたします。

【申込み・お問い合わせ先】

公益社団法人滋賀県看護協会 担当:黄瀬

〒525-0032 草津市大路二丁目 11 番 51 号

TEL 077-564-6468

FAX 077-562-8998

E-mail : s-kyoiku@herb.ocn.ne.jp

平成 28 年度 <診療所で働く看護職対象>認知症対応力向上研修会 開催要項

- 1 目 的: 認知症高齢者がますます増加する中、地域や在宅での対応力向上が求められている。
そこで、診療所で働く看護職員が認知症に対する理解を深め、認知症の人や家族に対する支援等を、医師との連携のもと担えることを目的とする。
- 2 目 標: 認知症の病態生理と治療が理解できる。
認知症の人および家族に対する対応方法が理解できる。
- 3 主 催: 滋賀県
- 4 実施機関: 公益社団法人滋賀県看護協会

5 研修内容: 「認知症の疾患理解」・「認知症の方や家族への対応」等について

	開催日時・定員	開催場所	講 師
南部会場	平成28年8月 25日(木) 13時50分～16時00分 定員:100名	滋賀県看護研修センター 大研修室 草津市大路二丁目11番51号 (Tel 077-564-6468)	松井 大 氏 (大津赤十字病院 神経内科部長) 中田 貴子氏 (大津赤十字病院 係長 認知症看護認定看護師)
北部会場	平成28年9月29日(木) 13時50分～16時00分 定員: 50名	彦根市保健・医療複合施設 くすのきセンター 会議室1 彦根市八坂町1900番地の4 (Tel 0749-24-0816) ※彦根市立病院敷地内	松岡 俊樹 氏 (セフィロト病院 院長代行) 藤井 優子氏 (社会福祉法人 青祥会本部 課長 認知症看護認定看護師)

- 6 対 象: 診療所に勤務する看護職員
- 7 参加費: 無料
- 8 申込方法: 裏面申込用紙を応募期間内にファックスで送信する。
- 9 応募期間: 平成28年7月25日(月)～8月10日(水)(厳守)
- 10 受講可否通知: 定員を上回ってお断りする場合のみ通知する。
- 11 申込・お問い合わせ先: 公益社団法人滋賀県看護協会 (担当 黄瀬)
〒525-0032 草津市大路2丁目11番51号
Tel 077-564-6468 FAX 077-562-8998

平成 28 年度 <診療所で働く看護職対象>
認知症対応力向上研修会 申込書

申込締切：平成 28 年 8 月 10 日（水）17：00

送信先 FAX 077-562-8998

滋賀県看護協会 研修担当 宛

〈申込者連絡先〉

施設名 _____

代表者名 _____

TEL _____

FAX _____

※ 受講希望日および、過去受講歴に○を記入してください。

氏 名	職種 (該当に○)	免許取得後の 実務経験年数	受講希望日		当研修受講歴			
			南部会場 8/25	北部会場 9/29	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度
	看・准看・保・助							
	看・准看・保・助							
	看・准看・保・助							
	看・准看・保・助							
	看・准看・保・助							



リレー・フォー・ライフ・ジャパン2016 滋賀医科大学

◎リレー・フォー・ライフとは

リレー・フォー・ライフ（以下、RFL）とは、がん患者さんやそのご家族を支援し、地域全体でがんと向き合い、がん征圧をめざすチャリティー活動です。

2015年は世界25カ国、約6000カ所で開催され、日本では47ヶ所に広がっています。滋賀県でも2014年10月に近江八幡の休暇村で初開催され、2015年10月に第2回目が開催されています。

◎活動内容

RFLは年間を通じたチャリティー活動で、その集大成として年に1度、2日間のリレーイベントを開催します。リレーイベントでは主に以下の企画を行います。

①夜通し続くリレーウォーク

がん患者やその家族、医療従事者、学生などがチームを作り、夜通しトラックを歩き続けます。

②ルミナリエセレモニー

がんで亡くなった方や闘病中の方へのメッセージをキャンドルの光で浮かび上がらせます。

③ステージイベント（セミナー、講演会、楽器演奏、ダンスなど）

④ブース出店（がん検診、がん相談、グッズ販売、飲食店、マッサージなど）

◎学生がRFLを開催する意義

学生が主体となって大学で開催するRFLを「カレッジリレー」と呼び、滋賀医科大学が日本初開催となります。カレッジリレーには、通常のRFLに加えて次の意義があります。

①教育としての意義

未来を担う若い世代のがんに対する意識を高める「がん教育」の場となります。また本活動では、学生だけで委員会を組織し、寄付・協賛金を募り、広報活動を行い、参加者を募ります。リーダーシップ、交渉力、企画力など様々な社会スキルが身につけられる「社会教育」の場となります。

②がん患者への希望

がん患者やその家族にとって、若い世代がRFLに取り組む姿は希望であり、大きな励みとなります。

◎リレーイベント概要

日時：2016年10月8日（土）12：00～9日（日）12：00（予定） 会場：滋賀医科大学構内

参加者：学生、医療関係者、行政関係者、一般市民、がん患者およびその家族など1,000人程度

主催：リレー・フォー・ライフ・ジャパン滋賀医科大学実行委員会/公益財団法人日本対がん協会

共催：国立大学法人 滋賀医科大学、一般社団法人 環びわ湖大学・地域コンソーシアム

後援：厚生労働省、滋賀県、大津市、草津市、栗東市、東近江市、米原市、彦根市、湖南市、近江八幡市、守山市、野洲市、長浜市、甲賀市、高島市、日野町、多賀町、豊郷町、竜王町、愛荘町、甲良町、滋賀県教育委員会、大津市教育委員会、滋賀県社会福祉協議会、大津商工会議所、瀬田商工会、滋賀県薬剤師会、びわこ薬剤師会、滋賀県がん診療連携協議会、滋賀県がん患者団体連絡協議会、滋賀医科大学医学部附属病院、滋賀県立成人病センター、彦根市立病院、市立長浜病院、公立甲賀病院、ヴォーリズ記念病院、NHK大津放送局、BBCびわ湖放送（6月30日時点）

◎連絡先

リレー・フォー・ライフ・ジャパン 滋賀医科大学実行委員会

代表者：滋賀医科大学医学部医学科6年 西 明博

〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町（滋賀医科大学内） TEL: 077-548-2070 FAX: 077-548-2799

E-mail: rflshiga.college@gmail.com ホームページ: <http://relavforlife.jp/shigaidai/>



～ご協賛のお願い～

現在、日本人の2人に1人が人生で1度はがんにかかり、3人に1人はがんで亡くなっています。滋賀県でも、がんは死因の第1位であり、年間3,000人以上の県民ががんで亡くなっており、がん征圧は全ての県民の課題であると言っても過言ではありません。

リレー・フォー・ライフ(以下、RFL)は、がんと向き合い、がんには負けない社会を作るためのチャリティー活動で、日本では今年10周年を迎えます。滋賀県では2014年にRFLが始まり、本年は滋賀県の学生達の手で開催されます。がん患者支援、がん啓発に加え、若い世代に対するがん教育という意義を持った事業で、日本初の試みとなります。つきましては、学生による日本初の取り組みである本事業へのご理解とご賛同を頂き、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

◎ 寄付金の使途

頂いた寄付金は本イベントの開催・運営費用を除き、全て「公益財団法人日本対がん協会」へ寄付され、以下の対がん活動に使われます。

がん研究への助成/若手医師育成/がん検診受診率向上/がんの無料相談ホットライン
詳細につきましては日本対がん協会ホームページ (<http://www.jcancer.jp>) をご参照ください。

◎ 協賛方法

①協賛金 個人：一口1,000円～ / 企業・団体：一口10,000円～

②ルミナリエ袋 一枚200円～

がんで亡くなった方・闘病中の方へのメッセージや、がん征圧に対する思いを紙製のルミナリエ袋にお書き頂きます。イベント当日、明かりを灯して会場に飾らせて頂きます。

③物品・サービスでのご協賛

飲食物、事務用品、チラシやプログラムの印刷、グッズ作製など、ご提供頂ける物品・サービスがございましたら是非ご相談ください。

ご協賛頂いた個人・企業様のお名前をホームページ、当日プログラム、イベント終了後の報告書に掲載させていただきます。

◎ お振込先

振込口座 ゆうちょ銀行

【ゆうちょ銀行からお振込みされる場合】

記号：14610-19493521 名義：リレー・フォー・ライフ・ジャパン 滋賀医科大学実行委員会

【他の金融機関からお振込みされる場合】

店番：468 種目：普通 口座番号：1949352

◎ ご協賛に関するお問い合わせ先

リレー・フォー・ライフ・ジャパン 滋賀医科大学実行委員会

事務局長：滋賀医科大学医学部医学科2年 中路 景太

TEL: 090-4668-8836 E-mail: rflshiga.college@gmail.com

◎ 参考：リレー・フォー・ライフ・ジャパン2015しが 開催実績

日時：2015年10月24日～25日 会場：休暇村 近江八幡

来場者数：1,280名 がんサバイバー：100名

総収入：1,798,318円 実行経費：615,185円 寄付金総額：1,183,133円

後援：厚生労働省、滋賀県、県内全市町、滋賀県医師会、近江八幡市教育委員会、その他多数

協賛企業、当日の様子、収支報告等詳細につきましてはリレー・フォー・ライフ・ジャパンしがホームページ (<http://relayforlife.jp/shiga/>) をご参照ください。

リレー・フォー・ライフ・ジャパン滋賀医科大学実行委員会 宛

リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2016 滋賀医科大学
協賛申込書

平成 年 月 日

本イベントの趣旨に賛同し、下記のとおり申し込みいたします。

申込者	フリガナ			
	貴社名			
	ご住所	〒		
	ご担当者名	(ご所属)		
	電話番号		FAX	
	e-mail			
協賛金	□ 円			
ルミナリエバッグの購入	枚 円			
物品・サービスの提供	物品・サービス名称 × 個			
HP・プログラムへの掲載	☐ 希望する ☐ 希望しない			
HP・報告書へ掲載するロゴ	☐ ロゴを持っている ☐ ロゴを持っていない・文字での掲載希望 注1) ロゴの提出 形式ファイル: PSD, PNG, JPG, JPEG, BMP, EPSまたはAI 注2) ロゴをお持ちでない場合、文字で掲載するか可能であれば貴社のHPからデータをコピー致します			
HPバナー掲載	☐ HPへリンク希望する URL: ☐ HPへリンク希望しない			
ご意見・ご質問				

お申込先

リレー・フォー・ライフ・ジャパン滋賀医科大学実行委員会事務局(中路)

〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町(滋賀医科大学内)

携帯電話: 090-4668-8836 FAX: 077-548-2799

メールアドレス: rfishiga.college@gmail.com



がん征圧・患者支援チャリティーイベント
リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2016

滋賀医科大学

Japan Cancer Society,

Relay for Life of Shiga University of Medical Science

ブース出展

ルミナリエ

リレーウォーク

(写真提供: リレー・フォー・ライフ・ジャパン)

どんなイベントなの?

「がん患者は、がんと

24 時間向き合っている。」

イベントの当日は、たくさんのチームがこのメッセージを共有しながら、24 時間を交代で歩きます。がんの痛み、つらさを分かち合い、明日を生きる勇気を与えあいます。

他にも、ステージでのパフォーマンスや、みんなで楽しめる企画のブースもあります。歩き疲れたら、ひと休みしてゆっくりイベントを楽しんでいただけます。

飛び入りの参加でも、ちょっとだけの参加でも、おひとり様だけの参加でも大歓迎です!!

2016 10 月 8 日 ▶ 9 日

土 12:00

日 12:00

会場: 滋賀医科大学 中庭

明日、そして未来へ。
想いつなく命のリレー

イベント当日はボランティアも募集中!
どんなでもよいので、みなさんのお力をお借りしています!

●主催: リレー・フォー・ライフ・ジャパン 滋賀医科大学 実行委員会
公益財団法人 日本対がん協会

●共催: 国立大学法人 滋賀医科大学、一般社団法人 環びわ湖大学・地域コンソーシアム



RFLJ 滋賀医大 公式ロゴ

お申込み・お問合せ

リレー・フォー・ライフ・ジャパン
滋賀医科大学 実行委員会

〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町 滋賀医科大学内

TEL: 077-548-2070

FAX: 077-548-2799

Mail: rflshiga.college@gmail

ホームページ: <http://relayforlife.jp/shigaidai/>

Web サイトでも

詳しい情報をご案内しています。

リレー 滋賀医大

検索



みなさまの力を必要としています！！

リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2016 滋賀医科大学



リレー・フォー・ライフとは？



リレー・フォー・ライフとは、がん患者さんやそのご家族を支援し、地域全体でがんと向き合い、がん征圧をめざすチャリティイベントです。がん患者さんやご家族、そして支援者がグラウンドなどを交代で夜通し歩きつづけ、痛みを分かち合い、勇気と希望を与え合います。また、年間を通してがん啓発活動を行い、地域全体でのがん征圧を目指します。

2015年は世界25カ国、約6,000カ所でイベントが開催され、日本でも全国47カ所で開催されました。



日本で初めての「カレッジリレー」



学生が主体となって大学で開催するリレー・フォー・ライフを「カレッジリレー」と呼びます。リレー・フォー・ライフ発祥の国、アメリカでは盛んに行われているカレッジリレーですが、日本では滋賀医科大学が初めてのトライアル開催となります。がん患者さんやそのご家族にとって、若い世代がリレー・フォー・ライフに取り組む姿を励みにしていただけるのではないかと信じています。学生ならではの、若さ、活気、発信力を最大限に活用して、がん征圧のための強い後押しができれば…と祈っています。

☆参加方法☆

リレー・フォー・ライフでは、10～15人で1チームをつくり、たくさんのチームが交代で夜通しトラックを歩きつづけます。学生に限らず、どなたでもご参加いただけます！ご家族・ご友人・同僚の方などと一緒にぜひチームでご参加ください。もちろんお一人での参加も大歓迎です。短時間のみの参加でも結構です。ステージイベントやブースなども用意していますので、歩きながらいろいろな催し物をお楽しみください！

みなさんも一緒にがんと向き合いませんか？

1. 下記申込書に必要事項をご記入の上、Fax・メール・郵送のいずれかの方法でご送付ください。
ホームページからも参加のお申込みが可能です。<http://relayforlife.jp/shigaidai/join/>
2. 参加協力金として一般500円、大学生・専門学生100円のご寄付をお願いしております（がん経験者、高校生以下は無料です）。
3. チーム参加の締切は8月31日（水）です。個人参加の申込みに期限はありません。

参加チーム名				参加予定人数	人
代表者氏名				(上記のうち がん経験者	人 高校生以下
代表者連絡先	電話番号	FAX	携帯電話		
住所 〒					
メールアドレス @					

※本申込書にご記入頂きました個人情報、当イベントの目的以外には一切使用いたしません。【ご注意】以下の内容にご同意の上、申込みください。①自然災害など、やむを得ない事情でイベントが中止になった場合や参加者の都合でキャンセルされた場合は、寄付金はお返しできません。②万一事故が発生した場合、主催者は加入している傷害保険の範囲内および応急措置以外の責任は負えません。③イベント中の映像・写真・音声等は、テレビ・新聞・雑誌・インターネット等へ掲載される場合があります。

協賛・ご寄付も随時受け付けております。お気軽にご連絡ください！

振込口座 ゆうちょ銀行

【ゆうちょ銀行からお振込みされる場合】

記号：14610-19493521

名義：リレー・フォー・ライフ・ジャパン

滋賀医科大学実行委員会

【他の金融機関からお振込みされる場合】

店番：468

種目：普通

口座番号：1949352

☆リレー・フォー・ライフの活動に寄付いただいたお金は、開催運営費を除き、公益財団法人 日本対がん協会を通して、がん征圧・患者支援のための活動に利用されます。

お申込み
お問い合わせ

FAX: 077-548-2799 / Mail: rflshiga.college@gmail.com

〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町 滋賀医科大学内

「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 滋賀医科大学実行委員会」行

「ほのぼの大賞」

地道に地域貢献活動が続けられている人たちの、ほのぼのとした無償の行いを顕彰します。

おられませんかな？
あなたの身近に、こんな方。



文化・スポーツ振興部門大賞
霞がしのフオーグソングを歌う会



環境保全部門大賞
山元 田美さん



子ども育成部門大賞
大津市立伊香立中学校アクアリウム部



社会福祉部門大賞
松田 泰子さん



地域安心安全部門大賞
堀井 祝雄さん

地域貢献活動、美しき暮らし、健康づくりなど、地道に
文化やスポーツ振興に努めている
住民が気軽に参加できる交流の場づくり
など、あなたの身近で地域貢献されている人たちを推薦してください

選考対象

地道にコツコツと地域活動が続けることで、湖国滋賀の発展を陰ながら支えている人たちで、広く一般県民その他から推薦を受けた個人やグループ。年齢や性別、職業などは一切問いません。原則として3年以内に県単位以上の表彰などを受けていないこと。また自薦及び家族からの推薦はできません。過去に「びわ湖ほのぼの大賞」に応募実績のある方もご応募可能です。(ただし、大賞受賞者・グループは除きます)

顕彰部門

下記の5部門を設定し、それぞれの分野で活動が続ける人たちを広く県民の中から推薦により選考し、顕彰します。

- 環境保全部門
- 社会福祉部門
- 地域安心安全部門
- 子ども育成部門
- 文化・スポーツ振興部門

顕彰

部門ごとにそれぞれ1名または1グループを選考し、選考委員会から顕彰状および記念品と功労金(10万円)を贈り、顕彰します。

推薦締め切り 平成28年
9月9日(金)必着

選考

平成28年10月上旬に選考委員会を開催し、最終決定します。
選考委員については現在検討中です。

応募方法

所定の推薦応募用紙、または推薦応募用紙相当の任意の用紙に必要事項を記入の上、びわ湖放送「ほのぼの大賞」事務局までお送りください。応募用紙は次のところにご用意しています。

※応募頂いた書類等は原則として返却致しません。

各市町役場窓口 各市町社会福祉協議会 滋賀県社会福祉協議会
びわ湖放送編成部

びわ湖放送のホームページ
からもご応募頂けます。

びわ湖放送ホームページ <http://www.bbc-tv.co.jp>

応募・お問い合わせ先

〒520-8585 大津市鶴の里16-1 びわ湖放送「ほのぼの大賞」事務局 TEL077-524-0154

発表・顕彰式

平成28年10月下旬に顕彰式を開催、同時に番組収録予定。

11月3日(木) 12:00~12:55(予定)

主催／びわ湖放送 後援／滋賀県・県内市町

推 薦 用 紙



【グループを推薦したい場合】			
被 推 薦 グループ名	ふりがな		
活 動 歴	年	活動頻度	
		会 員 数	人
活 動 場 所			
代表者氏名	ふりがな		
代表者住所	〒		
代表者連絡先	TEL		

【個人を推薦したい場合】			
被 推 薦 者 氏 名	ふりがな 男 ・ 女		
活 動 歴	年	活動頻度	
活 動 場 所			
生 年 月 日		年 齢	歳
住 所	〒		
連 絡 先	TEL		
職 業			

推 薦 部 門	◆推薦したい部門の()に○印をご記入ください。 ()環境保全 ()社会福祉 ()地域安心安全 ()子ども育成 ()文化・スポーツ振興		
活 動 内 容	◆活動を始めたきっかけなど、出来るだけ詳しくご記入ください。 ◆活動風景を撮影した写真がございましたら、1～2枚同封ください。		
過 去 の 表 彰 歴	無	有	◆いつ、どのような賞を受賞されたのか、具体的にご記入ください。
推 薦 理 由			

推 薦 者 氏 名	ふりがな	住 所	〒
		連 絡 先	TEL - - (携帯) - -
被 推 薦 者 と の 関 係			

第31回

びわ湖 ほのぼの大賞

推薦用紙記入に際しての注意事項

1. 空欄に所定の事項を間違いのないように記入してください。
 2. 自薦は認められません。必ず推薦者が記入するようにお願いします。
 3. 記入に際してはボールペンか万年筆を使用してください。
 4. 裏面の要項を十分ご理解の上記入してください。
 5. 個人情報の目的外使用は一切行いません。
 6. 応募頂いた書類等は原則として返却いたしません。
- ※お問い合わせ 58 ☎ びわ湖放送「ほのぼの大賞」事務局 (077-524-0154) までお願いいたします。

滋医国第 48 号

平成28年7月14日

各都市医師会長 様

滋賀県医師国民健康保険組合

理事長 猪飼 剛

第46回被保険者健康診断実施について

平素は本組合に多大のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、早速ながら本年度における組合被保険者の健康診断を下記により実施致しますので、ご協力のほどお願い申し上げます。

記

1 対象者

滋賀県医師国保組合加入者

2 検査料金

組合員及びその家族 1人15,000円

准組合員（従業員）及びその家族 1人 8,383円（平成28年度
滋賀県医師会との特定健康診査契約料金による。）を組合が負担します。

保険点数に準じ1点単価を10円で計算します。

3 検査項目

①組合員及びその家族

昨年と同項目

特定健康診査の基本的な健診の項目は必ず検査項目に入れて下さい。

②准組合員及びその家族

特定健康診査の健診項目費用のみ組合が負担します。



4 実施期間

平成28年12月まで、なるべく早期に実施下さいますようお願いします。

5 受診結果及び費用の請求について

1.受診結果につきましては、地域医師会ごとにお取りまとめの上、40歳から74歳までの受診者に係る特定健診の検査項目については、昨年と同様に電子データで、それ以外の検査項目の結果については例年どおりの方法で提出下さい。

2.費用の請求について

①40歳から74歳までの被保険者の特定健康診査にかかる費用

②上記以外

①と②に分けてご請求下さいますようお願い申し上げます。

事 務 連 絡

平成 28 年(2016 年)7 月 19 日

(一社)滋 賀 県 医 師 会
各 地 域 医 師 会
(一社)滋 賀 県 病 院 協 会 } 様

滋賀県健康医療福祉部薬務感染症対策課

「蚊媒介感染症の診療ガイドライン」についてについて

平素は、本県の感染症対策の推進に御協力いただき、厚く御礼申し上げます。

このことについては、平成28年3月14日付けで当課からお知らせしたところですが、このたびジカウイルス感染症に関する新たな知見を踏まえて、国立感染症研究所において、別添のとおり改訂されましたので御承知いただくとともに貴会会員への周知をお願いします。

担当:

感染症対策係 我藤

TEL 077-528-3632

FAX 077-528-4863

蚊媒介感染症の診療ガイドライン（第3版）改訂のポイント

平成 28 年 7 月 14 日

国立感染症研究所

2016 年 3 月 11 日に蚊媒介感染症の診療ガイドライン（第2版）の発刊後、ジカウイルス感染症に関する知見が多数集積されている。このため、本診療ガイドライン（第3版）は、ジカウイルス感染症に関する知見のアップデートと診断基準の改訂を主たる目的として作成された。

主な改訂ポイントは、以下のとおりである。

- 1) ジカウイルス感染症に関する新たな知見として、ジカウイルス病の臨床像のほか、ジカウイルスと小頭症等の先天異常との因果関係等に関する情報が追加された。
- 2) ジカウイルス病の診断基準、ジカウイルス感染症の検査対象となりうる妊婦の要件に、性行為歴が新たに追加された。
- 3) ジカウイルス感染症の検査対象となる妊婦については、ジカウイルス感染症協力医療機関などの専門医療機関に紹介し、母子感染症を専門とし、適切なマネジメントが可能な医療機関における評価を経て、必要なジカウイルス検査を国立感染症研究所で実施することとした。
- 4) デング熱診断のための検査キットとして、新たに「デングウイルス抗原及び抗体 同時測定定性〈デングウイルス IgM 抗体・NS1 抗原〉」（イムノクロマト法）が保険収載された。

以上

草年発第1201号

栗健第497号

平成28年7月19日

一般社団法人草津栗東医師会
医療機関各位

草津市長 橋川 渉
栗東市長 野村 昌弘
(公印省略)

特定健診結果にかかる受診勧奨判定値の方への対応について（お知らせ）

日ごろは、両市の各種健（検）診事業に格別の御理解、御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、特定健康診査・特定保健指導は、内臓脂肪型肥満に着目し、糖尿病等の生活習慣病の有病者・予備群を減少させることを目的に実施しています。市では、健診結果により医療機関へ受診が必要な方に対しまして受診勧奨を行うことで、適切に医療につながるよう支援してまいりたいと考えています。

つきましては、特定健診を受診され下記の基準に該当する方に対して、郵送または訪問により受診勧奨を実施していきますので、御了承いただくとともに、市からの通知を受けて貴院へ受診された市民へのご指導について御理解と御協力をお願いいたします。

今後とも、御指導、御鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

【各市における受診勧奨基準値】

	基準値	
血 圧 (mmHg)	収縮期 ≥ 160 または 拡張期 ≥ 100	
脂 質 (mg/dl)	LDL ≥ 180 mg/dl または TG ≥ 1000 mg/dl	
血 糖	空腹時血糖 ≥ 126 mg/dl または HbA1c $\geq 6.5\%$	
腎 機 能	<草津市> eGFR < 50	<栗東市> ・ eGFR < 50 (69歳以下) ・ eGFR < 40 (70歳以上) ・ 尿タンパク 2+以上

※数値の根拠は『平成28年度特定健康診査等実施の手引き』、『標準的な健診・保健指導プログラム【改訂版】』、『滋賀県版国民健康保険保健指導事業管理ガイドライン』を参考にしております。

草津市保険年金課	担当：河野	TEL 561-2366	FAX 561-2480
栗東市健康増進課	担当：川平・中井	TEL 554-6100	FAX 554-6101

滋医発第 131 号
平成 28 年 7 月 20 日

各地域職域医師会長 様

滋賀県医師会
会長 猪 飼 剛

平成 28 年度 近畿医師会連合・大阪府医師会共催
産業医基礎研修会（前期研修）の開催について

平素は、本会事業の推進に格別の協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、標記研修会について別紙（写）のとおり本会あて案内があったのでご連絡申し上げます。

つきましては、ご多用のところ誠に恐縮ですが、貴会会員にご周知していただき参加希望の会員がおられましたら、お取り纏めの上、8 月 8 日（月）まで本会までご回答くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 日時 平成 28 年 9 月 4 日（日）午前 9 時 30 分～午後 5 時 15 分
日時 平成 28 年 10 月 2 日（日）午前 9 時 30 分～午後 5 時 15 分
(1 日だけの受講申し込みはできません)
2. 会場 大阪府医師会館
(大阪市天王寺区上本町 2 丁目 1 番 2 2 号)
3. 添付書類 平成 28 年度 近畿医師会連合・大阪府医師会共催
産業医基礎研修会（前期研修）の開催について
別 紙 産業医基礎研修会（前期研修）開催要領
別 紙 平成 28 年度 近畿医師会連合・大阪府医師会共催
産業医基礎（前期）研修会 受講希望者一覧





平成28年6月29日

近畿各府県医師会長 殿

大阪府医師会長
茂松茂人
(公印省略)

平成28年度 近畿医師会連合・大阪府医師会共催
産業医基礎研修会（前期研修）の開催について
(ご案内とお願い)

謹啓

平素は本会の諸事業に対しまして、格別のご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本会では、標記研修会を別記「開催要領」のとおり平成28年9月4日（日）、10月2日（日）の2日間に亘り開催いたします。

本基礎研修会（2日間全日程）を受講いただきますと、日医認定産業医を目指す先生方に必要なカリキュラム（前期研修14単位、実地研修10単位、後期研修26単位の計50単位）のうち、前期研修8科目14単位を取得していただくことができます。

つきましては、誠にお手数ではございますが、貴会会員の先生方に本基礎研修会の開催についてご案内くださいますとともに、受講希望者をお取りまとめいただき、来る8月17日必着で本会事務局（地域医療1課）あてご連絡くださいますよう、ご高配のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

※事務局：地域医療1課 松本（TEL 06-6763-7012・FAX 06-6766-2875）

平成28年度 大阪府医師会

産業医基礎研修会（前期研修） 開催要領

本研修会を2日間受講されますと、日医認定産業医制度における基礎研修50単位のうち前期研修8科目14単位が取得できます。

なお、日医認定産業医の先生方、ならびに既に前期研修を修了された先生方が本研修会を受講されても単位の取得にはなりませんので、ご注意ください。

1. 日 時：

<1日目>平成28年 9月4日（日）午前9時30分～午後5時15分

<2日目>平成28年10月2日（日）午前9時30分～午後5時15分

《1日だけの受講申込みはできません》

2. 場 所：大阪府医師会館 2階ホール（大阪市天王寺区上本町2-1-2）

《駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください》

3. 主 催：近畿医師会連合、大阪府医師会

4. 受 講 資 格：新たに日医認定産業医を目指す医師

（既認定産業医、ならびに前期研修修了者は対象外）

5. 単 位 数：基礎（前期）研修 項目番号(1)～(8)の14単位

（両日とも7単位。当日の研修単位は単位取得証明シールを交付）

6. 定 員：300名（定員を超過した場合は抽選）

7. 受 講 料（2日間分）：

近畿2府4県医師会員 10,000円、その他 20,000円

（納入方法は受講者に別途通知）

8. 申し込み方法（8月17日締切）

受講希望者は、「産業医基礎（前期）研修会受講希望」と明記し、

① 氏名（ふりがな）

② 所属（医療）機関名・送付先住所（所属医療機関もしくは自宅等の明記）

・電話番号・FAX番号

③ 所属府県医師会名

④ 医籍登録番号

を記入の上、所属府県医師会にお申し込みください。

（受講確定者には、締め切り後、大阪府医師会より関係書類を直送いたします）

9. 演題 ・ 講師 :

平成28年度 産業医基礎研修会〔前期研修〕開催日程

1日目 : 平成28年9月4日(日)

大阪府医師会館 2階ホール

2日目 : 平成28年10月2日(日)

大阪府医師会館 2階ホール

開 会	開 会
「健康保持増進」 〔項目番号(4)健康保持増進 1単位〕 プール学院大学教育学部教授 大阪ガス株式会社人事部大阪ガスグループ健康開発センター統括産業医 岡田 邦夫	9:30 「産業医学概論—最近の産業医学の動向」 〔項目番号(1)総論 1単位〕 中央労働災害防止協会大阪労働衛生総合センター所長代理 大阪市立大学名誉教授 園藤 吟史
「労働安全衛生法等の解説」 〔項目番号(1)総論 1単位〕 大阪産業保健総合支援センター副所長 寺村 晃久	10:30 「作業管理」 〔項目番号(6)作業管理 2単位〕 奈良県立医科大学地域健康医学講座教授 車谷 典男
「メンタルヘルス対策」 〔項目番号(3)メンタルヘルス対策 1単位〕 (医) 伸明会ナンバかぎもとメンタルクリニック理事長/院長 鍵本 伸明	11:30
(昼 食)	12:30 (昼 食)
「健康管理」 〔項目番号(2)健康管理 2単位〕 大阪労災病院治療就労両立支援センター部長 久保田 昌詞	13:15 「有害業務管理」 〔項目番号(7)有害業務管理 2単位〕 山田誠二産業保健センター所長 山田 誠二
「作業環境管理」 〔項目番号(5)作業環境管理 2単位〕 大阪医科大学名誉教授 河野 公一	15:15 「産業医活動の実際」 〔項目番号(8)産業医活動の実際 2単位〕 府医理事/ (産) 副部会長 益田 元子
座 長 午前 : 大阪府医師会産業医部会 未定 午後 : 大阪府医師会産業医部会 未定	17:15 座 長 午前 : 大阪府医師会産業医部会 未定 午後 : 大阪府医師会産業医部会 未定

(参考)

医師会名 _____ 医師会 _____ 電話番号 _____

ご担当者名[ご所属部署] _____

例	氏名	フリガナ	医籍登録番号	医療機関名	受講票等送付先					所属府県医師会
					送付先(自宅もしくは医療機関)	〒	住所	TEL	FAX	
1	大阪 太郎	オオサカ タロウ	999999	大阪病院	医療機関	543-0001	大阪市天王寺区上本町2-1-22	06-6763-7012	06-6766-2875	大阪府医師会
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										

滋賀県立成人病センター「がん診療セミナー」兼「疾病予防公開講座」

“がん登録”をどう活かす？(案)

日時:平成 28 年 10 月 13 日(木) 17:15～18:45

場所:滋賀県立成人病センター 研究所講堂

プログラム

1. がん登録は何のために？

疾病介護予防推進室 参事 田中一史

2. がん対策へどう活かす？

① がん死亡率改善率が全国 1 位でした

滋賀県健康福祉医療部医療課_____

② 院内がん登録情報の活用

がん拠点病院がん登録推進部会(〇〇病院)_____

③ 一般病院や診療所での活かし方

医師会(〇〇医院)_____

④ がん予防への活用は？

疾病介護予防推進室 室長 水田和彦

3. がん登録に関する質疑

※プレセミナーとして下記報告会を開催します！

がん登録実務者による 院内がん登録情報の活用事例報告会

日時:平成 28 年 10 月 13 日(木)16:00～17:00

場所:滋賀県立成人病センター 研究所講堂

主催: 滋賀県立成人病センター

共催: 滋賀県医師会、滋賀県がん診療連携協議会

“がんによる死亡リスクを減らすために ～今できること～”（案）

日時：平成28年11月12日（土）13:00～15:30

場所：滋賀県立成人病センター 研究所講堂

プログラム

1. がん統計から見えること

疾病介護予防推進室参事 田中一史

2. 感染症には打つべき手がある

① ピロリ菌と胃がん

消化器内科部長 兼 疾病介護予防推進室 水田和彦

② 肝炎ウイルスと肝がん

消化器内科部長 藤本昌澄

③ HPVと子宮頸がん

婦人科副部長 宇田さと子

3. 生活習慣と発がん「悪いものは避けるに越したことはない」

たばこと発がん、日本の禁煙対策は何故進まないか

良い生活習慣は子供から 生活習慣と発がん

滋賀県衛生化学センター副所長 井下英二

4. 早く見つければ治る可能性が高い

賢いがん検診の受け方、市町の支援

疾病介護予防推進室主幹 宮下久美

5. かかりつけ医が支援するがん予防

医師会（〇〇医院） 〇 〇

主催：滋賀県立成人病センター

共催：滋賀県医師会、守山・野洲医師会、草津・栗東医師会、滋賀県がん診療連携協議会

草教委ス発第2054号
平成28年7月22日

一般社団法人草津栗東医師会
会長 樋上 雅一様

草津市教育委員会
教育長 川那邊 正

平成28年度就学時健康診断の実施にかかる協力について（依頼）
盛夏の候、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃は、本市教育行政、とりわけ学校保健活動に格別の御尽力、御指導をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、就学時健康診断は例年10月、11月に開催させていただいており、平成22年度より会場を各小学校から公共施設等に変更して、実施させていただいております。今年度につきましても、引き続き同様の方法で予定をいたしておりますので、何卒、よろしく願いいたします。

つきましては、下記のとおり実施予定でありますので、各学校の内科医の皆様の日程を調整させていただきたく、御協力につきまして、よろしくお願い申し上げます。

なお、日程調整にあたっては、各学校の内科医の皆様へ個別に御通知をさせていただきます。

記

1. 対象小学校

草津市立小学校の全14校

志津、志津南、草津、草津第二、渋川、矢倉、老上、老上西、玉川、南笠東、山田、笠縫、笠縫東、常盤小学校

2. 予定会場

草津市立総合体育館（草津市下笠町161番地）

草津市立草津クレアホール（草津市野路六丁目15番11号）

3. 開催日程（計6日間）

10月19日（水）～10月20日（木）草津市立総合体育館

10月25日（火）～10月26日（水）草津市立総合体育館

11月17日（木）～11月18日（金）草津市立草津クレアホール

4. その他

- ・1日に行う対象学校は2～3校の予定です。
- ・検診体制は3名体制を基本に予定しています。
- ・今年度は、会場の確保の都合上、上記開催日程で調整をさせていただきます。

連絡先

草津市教育委員会事務局 スポーツ保健課
学校保健体育グループ 担当：川越

TEL 561-2423（直通）

FAX 561-2488



7 月 以 降

行事予定表 総務資料 21

(平成28年7月14日 現在)

年/月/日(曜日)	行 事	開始時刻	会 場	実施主体	摘要
H28/ 7/16 (土)	第1回近医連保険担当理事連絡協議会	3:30 PM (~ 6:30 PM)	ホテルオークラ神戸 松風	近医連	
H28/ 7/17 (日)	橋本章男先生(兵庫県医師会名誉会長)を偲ぶ会	2:00 PM (~)	兵庫県医師会館2階大会議室	近医連	★
H28/ 7/19 (火)	滋賀県看護協会訪問看護支援センター運営委員会	5:00 PM (~ 7:00 PM)	滋賀県看護協会	関連団体	★
H28/ 7/20 (水)	第8回理事会	2:30 PM (~ 4:30 PM)	理事室	県医師会	
H28/ 7/21 (木)	個別指導(診療所/一般) 28年度診療所5 7月①	2:00 PM (~ 4:00 PM)	米原市米原公民館 3A研修室、団体 研修室(米原市下多良三丁目3番	国、県	★
H28/ 7/21 (木)	湖北医師会・滋賀県医師会共催 BLS+AED研修会 ミニアンコース	2:30 PM (~ 4:00 PM)	北ビワコホテルグラツィエ(長浜市港 町4-17)	県医師会	★
H28/ 7/21 (木)	滋賀保健研究センター事業報告会	3:00 PM (~ 7:00 PM)	大津プリンスホテルコンベンション ホール	関連団体	
H28/ 7/22 (金)	WATCH in Shiga 2016会場準備	1:00 PM (~)	ピアザ淡海	県医師会	★
H28/ 7/23 (土)	WATCH in Shiga 2016	(~)	ピアザ淡海 3階 大会議室	県医師会	
H28/ 7/23 (土)	滋賀県災害医療コーディネーター研修(1日目)	3:00 PM (~ 7:30 PM)	滋賀県危機管理センター 2階 災 害対策室5~9	県	★
H28/ 7/24 (日)	滋賀県災害医療コーディネーター研修(2日目)	9:00 AM (~ 3:40 PM)	滋賀県危機管理センター 2階 災 害対策室5~9	県	★
H28/ 7/26 (火)	滋賀県医療審議会	2:00 PM (~ 4:00 PM)	県庁北新館3階中会議室	県	★
H28/ 7/26 (火)	第8回広報委員会(編集)	2:30 PM (~ 3:30 PM)	応接室	県医師会	
H28/ 7/26 (火)	小児救急医療地域医師研修会(近江八幡市蒲生 郡)	3:00 PM (~ 4:00 PM)	近江八幡市蒲生郡医師会 近江八幡市立総合医療センター	県医師会	
H28/ 7/26 (火)	日本医師会役員就任披露パーティ	5:00 PM (~ 7:00 PM)	帝国ホテル東京 本館2F「孔雀の 間」	県医師会	★
H28/ 7/27 (水)	中絶審査	4:00 PM (~ 5:00 PM)	応接室	県医師会	★
H28/ 7/28 (木)	平成28年度「愛の献血感謝のつどい」	1:30 PM (~ 4:00 PM)	栗東芸術会館さくら 中ホール	県	★
H28/ 7/28 (木)	近畿地方社会保険医療協議会滋賀部会	2:00 PM (~)	近畿厚生局滋賀事務所 会議室	国	
H28/ 7/28 (木)	医事紛争処理委員会	2:00 PM (~ 4:00 PM)	応接室	県医師会	★
H28/ 7/28 (木)	個別指導(診療所/新規) 28年度診療所6 7月②	2:00 PM (~ 4:00 PM)	米原市米原公民館 3A研修室、団体 研修室(米原市下多良三丁目3番	国、県	★
H28/ 7/28 (木)	小児救急医療地域医師研修会(東近江)	2:30 PM (~ 3:30 PM)	東近江医師会	県医師会	
H28/ 7/29 (金)	恩賜財団滋賀県済生会支部理事会	2:00 PM (~)	済生会病院5階なでしこホール	その他	★
H28/ 7/29 (金)	死体検案(初級)研修会(高島市)	2:30 PM (~ 3:30 PM)	高島市民病院 健診棟3階大会議室	県医師会	
H28/ 7/30 (土)	第12回男女共同参画フォーラム	1:00 PM (~ 4:45 PM)	ホテル東日本宇都宮	日医	
H28/ 7/30 (土)	平成27年度認知症サポート医養成研修(1日目)	1:00 PM (~ 6:40 PM)	ガーデンシティ竹橋 東京都千代田区一ツ橋	国	★
H28/ 7/30 (土)	小児救急医療地域医師研修会(甲賀湖南)	4:00 PM (~ 5:00 PM)	甲賀湖南医師会 (公立甲賀病院2階講堂)	県医師会	
H28/ 7/31 (日)	平成28年度 認知症サポート医養成研修(2日目)	9:00 AM (~ 12:45 PM)	ガーデンシティ竹橋 東京都千代田区一ツ橋	国	★

※ ★印は平成28年5月20日以降に追加した行事

・ 8 月 以 降 行 事 予 定 表 ・

(平成28年7月14日 現在)

年/月/日(曜日)	行 事	開始時刻	会 場	実施主体	摘要
H28/ 8/ 2 (火)	日本医師会認定医療秘書養成に関する運営委員会	2:00 PM (~ 3:00 PM)	滋賀短期大学	県医師会	★
H28/ 8/ 3 (水)	第79回国民体育大会・第24回全国障害者スポーツ大会滋賀県開催準備委員会第4回常任委員会および	1:30 PM (~ 4:30 PM)	琵琶湖ホテル「瑠璃の間」	県	★
H28/ 8/ 4 (木)	第47回日本看護学会—看護教育—学術集会 湖国滋賀から発信！「未来をひらく看護教育」	10:00 AM (~10:20 AM)	大津プリンスホテル コンベンション ホール淡海	関連団体	
H28/ 8/ 4 (木)	全国養護教諭研究大会	10:00 AM (~10:30 AM)	びわ湖ホール	県	★
H28/ 8/ 4 (木)	人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり推進協議会	2:00 PM (~ 4:15 PM)	県庁北新館3階中会議室	県	★
H28/ 8/ 6 (土)	第43回甲賀湖南学校保健協議会記念講演会	1:30 PM (~ 3:45 PM)	甲賀市立貴生川小学校	関連団体	★
H28/ 8/ 6 (土)	第29回事例検討会	2:30 PM (~ 4:30 PM)	コラボしが21 3階 会議室 滋賀県大津市打出浜2番1号	関連団体	★
H28/ 8/ 6 (土)	第2回近医連常任委員会	3:30 PM (~ 4:30 PM)	帝国ホテル大阪	近医連	
H28/ 8/ 6 (土)	関西医師会連合常任委員会	4:30 PM (~)	帝国ホテル大阪	関医連	
H28/ 8/ 7 (日)	川端五兵衛氏旭日小綬章受章祝賀会	11:00 AM (~)	ホテルニューオウミ「おうみの間」	その他	★
H28/ 8/ 8 (月)	淡海あさがおネット研修会	2:00 PM (~ 3:00 PM)	こころいちばん居宅介護支援センター	その他	★
H28/ 8/ 8 (月)	滋賀県立病院経営協議会	3:00 PM (~ 5:00 PM)	県立成人病センター	関連団体	★
H28/ 8/10 (水)	第9回理事会	2:30 PM (~ 4:30 PM)	理事室	県医師会	
H28/ 8/20 (土)	女性医師懇談会	3:00 PM (~ 5:00 PM)	ホテルニューオウミ	県医師会	
H28/ 8/20 (土)	平成28年度近畿・北陸6県医師会長会議	6:00 PM (~)	ザ・グランユアーズフクイ(ホテルフ ジタ福井)	関連団体	
H28/ 8/21 (日)	地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかり つけ医研修会(TV会議による中継)	10:00 AM (~ 5:30 PM)	ロイヤルオークホテル(予定)	日医	★
H28/ 8/23 (火)	第1回医療事故調査支援委員会及び剖検・Aiシステム 運営委員会(合同会議)	2:00 PM (~ 3:30 PM)	3階会議室	県医師会	★
H28/ 8/24 (水)	第10回理事会	2:30 PM (~ 4:30 PM)	理事室	県医師会	
H28/ 8/25 (木)	近畿地方社会保険医療協議会滋賀部会	2:00 PM (~)	近畿厚生局滋賀事務所 会議室	国	
H28/ 8/25 (木)	死体検案(初級)研修会(湖北)	2:30 PM (~ 3:30 PM)	北ピワコホテルグラツィエ	県医師会	★
H28/ 8/25 (木)	湖北医師会医療安全研修会	3:30 PM (~ 4:15 PM)	北ピワコホテルグラツィエ	県医師会	
H28/ 8/25 (木)	第34回滋賀県三師会学校保健担当者協議会	5:00 PM (~)	琵琶湖ホテル 3階 グリーン	関連団体	
H28/ 8/27 (土)	平成28年度認知症サポート医養成研修(1日目)	1:00 PM (~ 6:40 PM)	愛知県日本ガイシフォーラム 名古屋市南区東又兵衛町	国	★
H28/ 8/28 (日)	平成27年度認知症サポート医養成研修(2日目)	9:00 AM (~12:45 PM)	愛知県日本ガイシフォーラム 名古屋市南区東又兵衛町	国	★
H28/ 8/28 (日)	バイオテロ・バイオ災害対策医療講習会	10:00 AM (~ 5:00 PM)	Risevill 都賀山 守山市浮気町300-24	県医師会	
H28/ 8/30 (火)	滋賀県医療安全推進検討会	2:30 PM (~ 4:30 PM)	滋賀県病院協会会議室	県	★
H28/ 9/ 1 (木)	労災診療研修会(彦根会場)	2:30 PM (~ 4:30 PM)	ひこね市文化プラザ エコホール	県医師会	★

※ ★印は平成28年5月20日以降に追加した行事

9月以降 行事予定表

(平成28年7月14日 現在)

年/月/日(曜日)	行 事	開始時刻	会 場	実施主体	摘要
H28/ 9/ 4 (日)	平成28年度近畿医師会連合定時委員総会	10:30 AM (~ 6:30 PM)	神戸ポートピアホテル	近医連	
H28/ 9/ 5 (月)	サー・マイケル・マーモット世界医師会長講演会 「健康の社会的決定要因」	5:00 PM (~ 6:00 PM)	日本医師会大講堂	日医	★
H28/ 9/ 7 (水)	第11回理事会	2:30 PM (~ 4:30 PM)	理事室	県医師会	
H28/ 9/ 8 (木)	労災診療研修会(大津会場)	2:30 PM (~ 4:30 PM)	大津プリンスホテル コンベンション ホール淡海	県医師会	★
H28/ 9/11 (日)	平成28年度 滋賀県総合防災訓練	7:00 AM (~11:30 AM)	湖東地域(彦根市、愛荘町、豊郷 町、甲良町、多賀町)	県	
H28/ 9/11 (日)	第34回滋賀県医師会健勝の集い	11:00 AM (~ 2:00 PM)	ホテルポストンプラザ草津	県医師会	
H28/ 9/13 (火)	第4回地域職域医師会保険担当役員協議会	2:00 PM (~ 4:00 PM)	3階会議室	県医師会	
H28/ 9/15 (木)	第4回滋賀県医師会・地域職域医師会会長議	2:30 PM (~ 4:30 PM)	3階会議室	県医師会	
H28/ 9/15 (木)	医師のワーク・ライフ・バランスを考える会	3:00 PM (~ 4:00 PM)	応接室	県医師会	★
H28/ 9/18 (日)	第2回「放射線テロ・放射線災害対策担当者養成講 習会」	9:00 AM (~ 5:00 PM)	ヒューリック浅草橋ビル(ヒューリック カンファレンス3F)	関連団体	★
H28/ 9/20 (火)	第2回滋賀県医療事故調査等支援団体連絡協議会	2:00 PM (~)	3階会議室	県医師会	★
H28/ 9/24 (土)	平成27年度認知症サポート医養成研修(1日目)	1:00 PM (~ 6:40 PM)	国立京都国際会館 京都市左京区宝ヶ池	国	★
H28/ 9/24 (土)	第66回全国医師会医療秘書学院連絡協議会定例 総会	2:00 PM (~ 8:00 PM)	ホテルポストンプラザ草津	日医	
H28/ 9/24 (土)	第124回滋賀県内科医会学術講演会	3:20 PM (~ 5:45 PM)	ホテルニューオウミ	その他	
H28/ 9/24 (土)	第1回基本研修会(基礎前期)事前準備	6:00 PM (~ 8:00 PM)	ライズヴィル都賀山 ローザ	県医師会	★
H28/ 9/25 (日)	平成28年度 認知症サポート医養成研修(2日目)	9:00 AM (~12:45 PM)	国立京都国際会館 京都市左京区宝ヶ池	国	★
H28/ 9/25 (日)	第1回基本研修会(基礎前期)	9:30 AM (~ 5:30 PM)	ライズヴィル都賀山 ローザ	県医師会	★
H28/ 9/28 (水)	第12回理事会	2:30 PM (~ 4:30 PM)	理事室	県医師会	
H28/ 9/29 (木)	近畿地方社会保険医療協議会滋賀部会	2:00 PM (~)	近畿厚生局滋賀事務所 会議室	国	
H28/ 9/29 (木)	死体検案(初級)研修会(守山野洲)	2:00 PM (~ 3:00 PM)	守山市すこやかセンター	県医師会	
H28/ 9/29 (木)	スキルアップ研修(事業場実習打ち合わせ)	4:00 PM (~ 5:00 PM)	大原薬品工業株式会社 甲賀市甲賀町鳥居野121-15	県医師会	★
H28/10/ 1 (土)	女性医師センター事業近畿ブロック会議	3:00 PM (~ 5:00 PM)	京都府医師会館	日医	
H28/10/ 1 (土)	長澤顧問弁護士との懇談会	6:00 PM (~)	木乃婦(京都市新町通仏光寺下ル 岩戸山町416)	県医師会	
H28/10/ 4 (火)	母体保護法指定医師審査委員会	2:30 PM (~ 3:30 PM)	3階会議室	県医師会	★
H28/10/ 5 (水)	第13回理事会	2:30 PM (~ 4:30 PM)	理事室	県医師会	
H28/10/ 6 (木)	医療安全管理研修会(医療事故未然防止研修会)	2:00 PM (~ 4:00 PM)	栗東芸術文化会館さくら 中ホール	県医師会	
H28/10/ 7 (金)	第4回近医連常任委員会	2:30 PM (~)	大阪府医師会館	近医連	

※ ★印は平成28年5月20日以降に追加した行事

・ 10月以降 行事予定表 ・

(平成28年7月14日 現在)

年/月/日(曜日)	行 事	開始時刻	会 場	実施主体	摘要
H28/10/13 (木)	第5回滋賀県医師会・地域職域医師会会長会議	2:30 PM (～ 4:30 PM)	3階会議室	県医師会	
H28/10/15 (土)	リーダーシップ研修会	10:00 AM (～ 5:00 PM)	ピアザ淡海	県医師会	
H28/10/19 (水)	第14回理事会	2:30 PM (～ 4:30 PM)	理事室	県医師会	
H28/10/22 (土)	滋賀県立成人病センター新病棟竣工式	10:30 AM (～)	県立成人病センター	関連団体	★
H28/10/22 (土)	平成27年度認知症サポート医養成研修(1日目)	1:00 PM (～ 6:40 PM)	ガーデンシティ札幌駅前 札幌市中央区北2条西2丁目19番	国	★
H28/10/23 (日)	平成28年度 認知症サポート医養成研修(2日目)	9:00 AM (～12:45 PM)	ガーデンシティ札幌駅前 札幌市中央区北2条西2丁目19番	国	★
H28/10/26 (水)	死体検案(初級)研修会(彦根)	2:00 PM (～ 3:00 PM)	くすのきセンター	県医師会	
H28/10/27 (木)	近畿地方社会保険医療協議会滋賀部会	2:00 PM (～)	近畿厚生局滋賀事務所 会議室	国	
H28/10/30 (日)	医学生・研修医等をサポートするための会	10:00 AM (～12:00 PM)	滋賀医科大学 基礎講義実習棟 A講義室	県医師会	★
H28/11/ 5 (土)	近医連医事紛争担当理事連絡協議会	2:30 PM (～)	ホテルグランヴィア大阪 20F「孔雀」	近医連	
H28/11/ 7 (月)	滋賀医科大学経営協議会	1:30 PM (～ 3:30 PM)	滋賀医科大学	関連団体	
H28/11/ 9 (水)	第15回理事会	2:30 PM (～ 4:30 PM)	理事室	県医師会	
H28/11/10 (木)	県立学校医と学校保健安全研究部会との合同懇談会	1:30 PM (～ 4:30 PM)	滋賀県婦人会館 会議室 G-NETしが 視聴覚室	県医師会	
H28/11/11 (金)	第5回近医連常任委員会	2:30 PM (～)	大阪府医師会館	近医連	
H28/11/17 (木)	第6回滋賀県医師会・地域職域医師会会長会議	2:30 PM (～ 4:30 PM)	大津プリンスホテル コンベンション ホール「石楠花」	県医師会	
H28/11/19 (土)	第33回滋賀医学会総会	(～)	ピアザ淡海 3階 大会議室	県医師会	★
H28/11/24 (木)	近畿地方社会保険医療協議会滋賀部会	2:00 PM (～)	近畿厚生局滋賀事務所 会議室	国	
H28/11/24 (木)	死体検案(初級)研修会(大津市)	3:00 PM (～ 4:00 PM)	琵琶湖ホテル 3F瑠璃	県医師会	
H28/11/24 (木)	小児救急医療地域医師研修会(湖北医師会)	3:00 PM (～ 4:00 PM)	湖北医師会 メディカルサポートセンター	県医師会	
H28/11/26 (土)	平成28年度 全国医師会勤務医部会連絡協議会	10:00 AM (～ 5:30 PM)	リーガロイヤルホテル大阪	日医	
H28/11/30 (水)	小児救急医療地域医師研修会(彦根)	2:00 PM (～ 3:00 PM)	彦根市医師会	県医師会	
H28/11/30 (水)	第16回理事会	2:30 PM (～ 4:30 PM)	理事室	県医師会	
H28/12/ 3 (土)	第3回近医連保険担当役員連絡協議会	3:30 PM (～)	神戸ポートピアホテル	近医連	
H28/12/ 3 (土)	第6回近医連常任委員会	3:45 PM (～ 4:30 PM)	神戸ポートピアホテル	近医連	
H28/12/ 8 (木)	第208回臨時代議員会	2:30 PM (～ 4:00 PM)	琵琶湖ホテル 3F「瑠璃」	県医師会	
H28/12/ 8 (木)	平成28年度一般社団法人滋賀県医師会表彰式	4:15 PM (～ 4:45 PM)	琵琶湖ホテル 3F「瑠璃」	県医師会	
H28/12/ 8 (木)	平成28年度 受章者顕彰会	12:00 PM (～ 7:00 PM)	琵琶湖ホテル	県医師会	

※ ★印は平成28年5月20日以降に追加した行事

・ 12月以降 行事予定表 ・

(平成28年7月14日 現在)

年/月/日(曜日)	行 事	開始時刻	会 場	実施主体	摘要
H28/12/10 (土)	平成27年度認知症サポート医養成研修(1日目)	1:00 PM (~ 6:40 PM)	ガーデンシティ博多新幹線口 福岡市博多区博多駅中央街	国	★
H28/12/11 (日)	平成28年度 認知症サポート医養成研修(2日目)	9:00 AM (~12:45 PM)	ガーデンシティ博多新幹線口 福岡市博多区博多駅中央街	国	★
H28/12/15 (木)	滋賀県と三師会との協議会	5:00 PM (~)		県三師会	★
H28/12/16 (金)	小児救急医療地域医師研修会(高島)	2:30 PM (~ 3:30 PM)	今津サンブリッジホテル	県医師会	
H28/12/21 (水)	第17回理事会	2:30 PM (~ 4:30 PM)	理事室	県医師会	
H28/12/22 (木)	近畿地方社会保険医療協議会滋賀部会	2:00 PM (~)	近畿厚生局滋賀事務所 会議室	国	
H28/12/22 (木)	死体検案(初級)研修会(東近江)	2:30 PM (~ 3:30 PM)	東近江地域医療センター 多目的室	県医師会	
H28/12/22 (木)	小児救急医療地域医師研修会(大津)	3:00 PM (~ 4:00 PM)	琵琶湖ホテル	県医師会	
H29/ 1/12 (木)	第7回滋賀県医師会・地域職域医師会長会議	2:30 PM (~ 4:00 PM)	琵琶湖ホテル 3F瑠璃	県医師会	
H29/ 1/15 (日)	近畿医師会連合学校医研究協議会第2回理事会	10:30 AM (~ 3:30 PM)	神戸元町ホテルオオクラ	近医連	
H29/ 1/25 (水)	第18回理事会	2:30 PM (~ 4:30 PM)	理事室	県医師会	
H29/ 1/26 (木)	近畿地方社会保険医療協議会滋賀部会	2:00 PM (~)	近畿厚生局滋賀事務所 会議室	国	
H29/ 1/28 (土)	平成27年度認知症サポート医養成研修(1日目)	1:00 PM (~ 6:40 PM)	ガーデンシティ竹橋 東京都千代田区一ツ橋	国	★
H29/ 1/28 (土)	小児救急医療地域医師研修会(草津栗東)	3:30 PM (~ 4:30 PM)	草津栗東医師会	県医師会	
H29/ 1/29 (日)	平成28年度 認知症サポート医養成研修(2日目)	9:00 AM (~12:45 PM)	ガーデンシティ竹橋 東京都千代田区一ツ橋	国	★
H29/ 1/30 (月)	滋賀医科大学経営協議会	1:30 PM (~ 3:30 PM)	滋賀医科大学	関連団体	
H29/ 2/ 4 (土)	マネジメント研修会(会員組織率向上委員会)	10:00 AM (~ 5:00 PM)	ピアザ淡海	県医師会	★
H29/ 2/ 4 (土)	第4回近医連保険担当役員連絡協議会	2:30 PM (~ 4:30 PM)	梅田スカイビル タワーウエスト	近医連	
H29/ 2/ 8 (水)	第19回理事会	2:30 PM (~ 4:30 PM)	理事室	県医師会	
H29/ 2/10 (金)	部落解放研究第24回滋賀県集会	10:00 AM (~ 4:00 PM)	県立文化産業交流会館	その他	★
H29/ 2/10 (金)	第7回近医連常任委員会	2:30 PM (~)	大阪府医師会館	近医連	
H29/ 2/10 (金)	病院勤務医連絡協議会	3:00 PM (~ 5:00 PM)	ホテル ポストプラザ草津びわ湖	県医師会	★
H29/ 2/16 (木)	第8回滋賀県医師会・地域職域医師会長会議	2:30 PM (~ 4:30 PM)	3階会議室	県医師会	
H29/ 2/22 (水)	第20回理事会	2:30 PM (~ 4:30 PM)	理事室	県医師会	
H29/ 2/23 (木)	近畿地方社会保険医療協議会滋賀部会	2:00 PM (~)	近畿厚生局滋賀事務所 会議室	国	
H29/ 2/25 (土)	小児救急医療地域医師研修会(守山野洲)	2:00 PM (~ 3:00 PM)	守山市すこやかセンター 守山市下之郷三丁目2-5	県医師会	
H29/ 3/ 2 (木)	第79回学校保健学校医研修会	2:30 PM (~ 4:00 PM)	ピアザ淡海207会議室	県医師会	★

※ ★印は平成28年5月20日以降に追加した行事

3月以降 行事予定表

(平成28年7月14日 現在)

年/月/日(曜日)	行 事	開始時刻	会 場	実施主体	摘要
H29/ 3/ 3 (金)	第8回近医連常任委員会	2:30 PM (~)	大阪府医師会館	近医連	
H29/ 3/ 3 (金)	近畿ブロック日医代議員協議会	3:00 PM (~)	大阪府医師会館	近医連	
H29/ 3/ 8 (水)	第21回理事会	2:30 PM (~ 4:30 PM)	理事室	県医師会	
H29/ 3/16 (木)	第9回滋賀県医師会・地域職域医師会会長会議	2:30 PM (~ 4:30 PM)	3階会議室	県医師会	
H29/ 3/18 (土)	平成28年度都道府県災害医療コーディネート研修	9:00 AM (~ 6:30 PM)	東京都港区芝大門1-1-3 日本赤十字社 2階 201会議室	日医	★
H29/ 3/19 (日)	平成28年度都道府県災害医療コーディネート研修	9:00 AM (~ 5:00 PM)	東京都港区芝大門1-1-3 日本赤十字社 2階 201会議室	日医	★
H29/ 3/22 (水)	第22回理事会	2:30 PM (~ 4:30 PM)	理事室	県医師会	
H29/ 3/23 (木)	近畿地方社会保険医療協議会滋賀部会	2:00 PM (~)	近畿厚生局滋賀事務所 会議室	国	
H29/ 3/27 (月)	滋賀医科大学経営協議会	1:30 PM (~ 3:30 PM)	滋賀医科大学	関連団体	
H29/ 4/ 1 (土)	第5回近医連保険担当役員連絡協議会	2:30 PM (~ 4:30 PM)	梅田スカイビル タワーウエスト	近医連	
H29/ 4/14 (金)	第9回近医連常任委員会	2:30 PM (~)	大阪府医師会館	近医連	
H29/ 5/12 (金)	第10回近医連常任委員会	2:30 PM (~)	大阪府医師会館	近医連	
H29/ 6/ 2 (金)	第11回近医連常任委員会	2:30 PM (~)	大阪府医師会館	近医連	
H29/ 6/ 2 (金)	近畿ブロック日医代議員協議会	3:00 PM (~)	大阪府医師会館	近医連	
H29/ 6/ 3 (土)	第6回近医連保険担当役員連絡協議会	2:30 PM (~ 4:30 PM)	梅田スカイビル タワーウエスト	近医連	

※ ★印は平成28年5月20日以降に追加した行事

講演会・研修会等のご案内

第7回理事会連絡事項

開催日時	講演会・研修会名	会場等	内容・講師等	実施主体	申込先・連絡先	研修会単位等
7月23日(土) 14:10～20:00	WATCH in Shiga 2016	ピアザ淡海 滋賀県立県民 交流センター 3階 大会議 室 大津市におの浜1-1-20	※対象:新医師臨床研修制度平成28年度1年目研修医 テーマと目標:研修医のための基本的医療課題 基本コンセプト:先輩医師が後輩医師を育てる 1.滋賀県医師会の紹介 2.ワークショップ テーマ「よき臨床医はどのように考え、意思決定し、行動するか(案)」 3.意見交換会 4.総括	滋賀県 医師会	生涯教育担当	
7月26日(火) 15:00～16:00	第1回小児救急医療 地域医師研修会	近江八幡地域医療支援 センター 多目的室 近江八幡市出町381	テーマ「小児の腹痛」 滋賀県医師会小児救急医療対策委員会 委員 西澤 嘉四郎 先生	滋賀県 医師会	近江八幡市蒲生郡 医師会 会報にて案内	日医生涯教育制度 1単位、CC53
7月28日(木) 14:30～15:30	第2回小児救急医療 地域医師研修会	東近江地域医療支援 センター多目的室 東近江市中小路町483-4	テーマ「小児の腹痛」 滋賀県医師会小児救急医療対策委員会 委員長 西島 節子 先生	滋賀県 医師会	東近江医師会 会報にて案内	日医生涯教育制度 1単位、CC53
7月29日(金) 14:30～15:30	死体検案「初級」研修会 (高島市)	高島市民病院 健診棟3階 大会議室 高島市勝野1667	1.趣旨説明 2.講演「正しい死亡診断書・死体検案書の書き方」 滋賀医科大学 社会医学講座 法医学部門 教授 一杉 正仁 先生	滋賀県 医師会	検案担当 高島市医師会から案 内	日医生涯教育制度 1単位、CC6
7月30日(土) 16:00～17:00	第3回小児救急医療 地域医師研修会	公立甲賀病院 2F講堂 甲賀市水口町松尾1256	テーマ「小児の腹痛」 滋賀県医師会小児救急医療対策委員会 委員 伊藤 英介 先生	滋賀県 医師会	甲賀湖南医師会 会報にて案内	日医生涯教育制度 1単位、CC53
8月25日(木) 14:30～15:30	死体検案「初級」研修会 (湖北)	北ビワコホテルグラツィエ 長浜市港町4-17	テーマ「正しい死亡診断書・死体検案書の書き方」	滋賀県 医師会	検案担当 湖北医師会から案内	日医生涯教育制度 1単位、CC6
8月28日(日) 10:00～17:00	滋賀県医師会バイオテロ・ バイオ災害対策医療講習 会 (救急災害医療に関する研 修会)	Risevill 都賀山 守山市浮気町300-24	1.生物剤テロ対処概論 国際医療福祉大学塩谷病院 教授 倉田 毅 先生 2.新興感染症からみた生物テロ対策(診断と治療) 国立感染症研究所 ウイルス第1部長 西條 政幸 先生 3.院内感染制御からの生物剤テロ対処 河北総合病院 感染制御チーム長 藤井 達也 先生 4.生物テロ対策・訓練(仮) 元気会横浜病院長 箱崎 幸也 先生 5.パネルディスカッションバイオテロ・バイオ災害に如何に備えるか	滋賀県 医師会	救急災害担当 滋賀県医師会報・FA Xにて案内	日医生涯教育
9月1日(木) 14:30～16:30	労災診療研修会(彦根会 場)	ひこね市文化プラザ エコーホール 彦根市野瀬町187-4	1.本年4月に改定された労災診療費算定基準等について(仮) 2.労災審査から見た労災診療費請求上の留意点について(仮) 3.労災保険情報センターが行う立替払・支援契約について(仮) 4.労災診療費請求の留意点について(労災診療費算定実務研修)	滋賀県 医師会	保険担当 FAXにて案内	日医生涯教育 2単位
9月8日(木) 14:30～16:30	労災診療研修会(大津会 場)	びわ湖大津プリンスホテル コンベンションホール淡海 大津市におの浜4-7-7	1.本年4月に改定された労災診療費算定基準等について(仮) 2.労災審査から見た労災診療費請求上の留意点について(仮) 3.労災保険情報センターが行う立替払・支援契約について(仮) 4.労災診療費請求の留意点について(労災診療費算定実務研修)	滋賀県 医師会	保険担当 FAXにて案内	日医生涯教育 2単位
9月25日(日) 9:30～17:30	第1回基本研修会 (基礎前期) ※非会員(受講料・資料代徴収)	Risevill 都賀山 守山市浮気町300-24	1.総論A 2.健康管理 3.総論B 4.産業医活動の実際 5.健康保持増進	滋賀県 医師会	産業保健担当 会報・FAXにて案内	日医生涯教育 日医認定産業医7単位 (基礎・前期)
9月29日(木) 14:00～15:00	死体検案「初級」研修会 (守山野洲)	守山市すこやかセンター 守山市下之郷三丁目2-5	1.趣旨説明 2.講演「正しい死亡診断書・死体検案書の書き方」 滋賀医科大学 社会医学講座 法医学部門 教授 一杉 正仁 先生	滋賀県 医師会	検案担当 守山野洲医師会から 案内	日医生涯教育制度 1単位、CC6
10月6日(木) 14:00～16:00	医療安全管理研修会(医 療事故未然防止研修会)	栗東芸術文化会館さくら 中ホール 栗東市緒2-1-28	1.医療事故調査制度の動向、医事紛争・苦情相談受付の現状について(仮題) 滋賀県医師会 理事 高橋 健太郎 先生 2.医療安全へのアプローチ ～航空分野の知見を医療界に生かす～ 元日本航空機長 日本乗員組合連絡会議テクニカルアドバイザー 高本 孝一 氏	滋賀県 医師会	医療安全担当 FAXにて案内予定	日医生涯教育2単位

★ 新規

開催日時	講演会・研修会名	会場等	内容・講師等	実施主体	申込先・連絡先	研修会単位等
10月26日(水) 14:00～15:00	死体検案「初級」研修会 (彦根)	彦根市保健・医療複合施設 くすのきセンター 彦根市八坂町1900-4	1.趣旨説明 2.講演「正しい死亡診断書・死体検案書の書き方」 滋賀医科大学 社会医学講座 法医学部門 教授 一杉 正仁 先生	滋賀県 医師会	検案担当 彦根医師会から案内	日医生涯教育制度 1単位、CC6
★ 11月10日(木) 13:30～14:45	県立学校医と学校保健安全研究部会との合同懇談会	滋賀県婦人会館 近江八幡市鷹飼町105-2	テーマ:「高校生の食生活について ー各校の現状と取り組みについてー」	滋賀県 医師会	医師会報に案内	日医生涯教育制度 1単位、CC82
★ 11月10日(木) 15:00～16:30	第78回滋賀県医師会学校保健学校医研修会	男女共同参画センター視聴覚室	「子どものスポーツ障害 ー子どものためのスポーツ健康手帳の活用ー」(仮題) 吉川整形外科クリニック 院長 吉川 玄逸 先生	滋賀県 医師会	医師会報に案内	日医生涯教育制度 1単位、CC57 0.5単位、CC72
★ 11月19日(土) 14:30～17:00	第33回滋賀医学会総会	ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター 3階 大会議室 大津市におの浜1-1-20	テーマ「実践に役立つ新しい薬物療法の展開 ～糖尿病と排尿障害～」	滋賀県 医師会	生涯教育担当	日医生涯教育制度
11月24日(木) 15:00～16:00	死体検案「初級」研修会 (大津市)	琵琶湖ホテル 大津市浜町2-40	1.趣旨説明 2.講演「正しい死亡診断書・死体検案書の書き方」 滋賀医科大学 社会医学講座 法医学部門 教授 一杉 正仁 先生	滋賀県 医師会	検案担当 大津市医師会から案内	日医生涯教育制度 1単位、CC6
11月24日(木) 15:00～16:00	第4回小児救急医療地域医師研修会	湖北医師会 メディカルサポートセンター 長浜市宮司町1181-2	テーマ「小児の腹痛」 滋賀県医師会小児救急医療対策委員会 委員 成宮 正朗 先生	滋賀県 医師会	湖北医師会 会報にて案内	日医生涯教育制度 1単位、CC53
11月30日(水) 14:00～15:00	第5回小児救急医療地域医師研修会	彦根市保健・医療複合施設 くすのきセンター3F 彦根市八坂町1900-4	テーマ「小児の腹痛」 滋賀県医師会小児救急医療対策委員会 委員 石上 毅 先生	滋賀県 医師会	彦根医師会 会報にて案内	日医生涯教育制度 1単位、CC53
12月16日(金) 14:30～15:30	第6回小児救急医療地域医師研修会	今津サンブリッジホテル 高島市今津町今津1689-2	テーマ「小児の腹痛」 滋賀県医師会小児救急医療対策委員会 委員 有田 泉 先生	滋賀県 医師会	高島市医師会 会報にて案内	日医生涯教育制度 1単位、CC53
12月22日(木) 14:30～15:30	死体検案「初級」研修会 (東近江)	東近江地域医療センター 多目的室 東近江市中小路町483-4	1.趣旨説明 2.講演「正しい死亡診断書・死体検案書の書き方」 滋賀医科大学 社会医学講座 法医学部門 教授 一杉 正仁 先生	滋賀県 医師会	検案担当 東近江医師会から案内	日医生涯教育制度 1単位、CC6
12月22日(木) 15:00～16:00	第7回小児救急医療地域医師研修会	琵琶湖ホテル 大津市浜町2-40	テーマ「小児の腹痛」 滋賀県医師会小児救急医療対策委員会 委員 多賀 崇 先生	滋賀県 医師会	大津市医師会 会報にて案内	日医生涯教育制度 1単位、CC53
1月28日(土) 15:30～16:30	第8回小児救急医療地域医師研修会	草津市立サンサンホール 3F会議室 草津市大路二丁目11-51	テーマ「小児の腹痛」 滋賀県医師会小児救急医療対策委員会 委員 廣田 常夫 先生	滋賀県 医師会	草津東医師会 会報にて案内	日医生涯教育制度 1単位、CC53
2月25日(土) 14:00～15:00	第9回小児救急医療地域医師研修会	守山市すこやかセンター 守山市下之郷三丁目2-5	テーマ「小児の腹痛」 滋賀県医師会小児救急医療対策委員会 委員 野々村 和男先生	滋賀県 医師会	守山野洲医師会 会報にて案内	日医生涯教育制度 1単位、CC53
★ 3月2日(木) 14:30～16:00	第79回滋賀県医師会学校保健学校医研修会	ピアザ淡海207 大津市におの浜1丁目1番20号	「性同一障害LGBT」(仮題) 岡山大学大学院保健学研究科 教授 中塚 幹也 先生	滋賀県 医師会	医会報にて案内	日医生涯教育制度 1.5 単位、CC72

事 務 連 絡
平成 28 年(2016 年)6 月 24 日

一般社団法人 滋賀県医師会 御中
各地域医師会 御中
一般社団法人 滋賀県病院協会 御中

滋賀県健康医療福祉部薬務感染症対策課

C 型肝炎対策セミナーの開催について（情報提供）

平素は本県の肝炎対策に御協力いただき、御礼申し上げます。

今般、自治体職員および医療関係者を対象とした標記セミナーが別添案内のとおり開催されますので、貴会会員様へ御周知いただきますよう、よろしくお願いいたします。

当セミナーに参加を希望される方は、登録が必要です。下記 URL より申込みいただくか、参加申込書を主催者あて FAX してください。

記

1. 講演会名 C 型肝炎対策セミナー
2. 日時 平成 28 年 8 月 9 日（火）13:30～16:30
3. 場所 琵琶湖ホテル 3 階 瑠璃
（大津市浜町 2-40）
4. 主催 時事通信社
5. 内容 別添案内のとおり
6. 申込み先 URL
<http://www.jamp.jiji.com/sympo/2016/05/>

滋賀県健康医療福祉部
薬務感染症対策課
感染症対策係 吉田
TEL 077-528-3632
FAX 077-528-4863

～肝がんを防ぐために、何ができるか～

主催：時事通信社 協賛：アッヴィ合同会社

2016年8月9日(火) 13:30~

100名

※事前登録制・先着順の
受付となります

琵琶湖ホテル3階 瑠璃
(大津市浜町2-40)

13:00

Age Group	Percentage of Respondents
18-29	~65%
30-49	~75%
50-69	~80%
70+	~85%

1. *Journal of the American Medical Association*, 1997; 277: 1033-1036.

時事通信社 大津支局長 寺沢 健之

1997, 1998, 1999, 2000, 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, 2015, 2016, 2017, 2018, 2019, 2020, 2021, 2022, 2023, 2024, 2025, 2026, 2027, 2028, 2029, 2030, 2031, 2032, 2033, 2034, 2035, 2036, 2037, 2038, 2039, 2040, 2041, 2042, 2043, 2044, 2045, 2046, 2047, 2048, 2049, 2050, 2051, 2052, 2053, 2054, 2055, 2056, 2057, 2058, 2059, 2060, 2061, 2062, 2063, 2064, 2065, 2066, 2067, 2068, 2069, 2070, 2071, 2072, 2073, 2074, 2075, 2076, 2077, 2078, 2079, 2080, 2081, 2082, 2083, 2084, 2085, 2086, 2087, 2088, 2089, 2090, 2091, 2092, 2093, 2094, 2095, 2096, 2097, 2098, 2099, 2100, 2101, 2102, 2103, 2104, 2105, 2106, 2107, 2108, 2109, 2110, 2111, 2112, 2113, 2114, 2115, 2116, 2117, 2118, 2119, 2120, 2121, 2122, 2123, 2124, 2125, 2126, 2127, 2128, 2129, 2130, 2131, 2132, 2133, 2134, 2135, 2136, 2137, 2138, 2139, 2140, 2141, 2142, 2143, 2144, 2145, 2146, 2147, 2148, 2149, 2150, 2151, 2152, 2153, 2154, 2155, 2156, 2157, 2158, 2159, 2160, 2161, 2162, 2163, 2164, 2165, 2166, 2167, 2168, 2169, 2170, 2171, 2172, 2173, 2174, 2175, 2176, 2177, 2178, 2179, 2180, 2181, 2182, 2183, 2184, 2185, 2186, 2187, 2188, 2189, 2190, 2191, 2192, 2193, 2194, 2195, 2196, 2197, 2198, 2199, 2200, 2201, 2202, 2203, 2204, 2205, 2206, 2207, 2208, 2209, 2210, 2211, 2212, 2213, 2214, 2215, 2216, 2217, 2218, 2219, 2220, 2221, 2222, 2223, 2224, 2225, 2226, 2227, 2228, 2229, 2230, 2231, 2232, 2233, 2234, 2235, 2236, 2237, 2238, 2239, 2240, 2241, 2242, 2243, 2244, 2245, 2246, 2247, 2248, 2249, 2250, 2251, 2252, 2253, 2254, 2255, 2256, 2257, 2258, 2259, 2260, 2261, 2262, 2263, 2264, 2265, 2266, 2267, 2268, 2269, 2270, 2271, 2272, 2273, 2274, 2275, 2276, 2277, 2278, 2279, 2280, 2281, 2282, 2283, 2284, 2285, 2286, 2287, 2288, 2289, 2290, 2291, 2292, 2293, 2294, 2295, 2296, 2297, 2298, 2299, 2300, 2301, 2302, 2303, 2304, 2305, 2306, 2307, 2308, 2309, 2310, 2311, 2312, 2313, 2314, 2315, 2316, 2317, 2318, 2319, 2320, 2321, 2322, 2323, 2324, 2325, 2326, 2327, 2328, 2329, 2330, 2331, 2332, 2333, 2334, 2335, 2336, 2337, 2338, 2339, 2340, 2341, 2342, 2343, 2344, 2345, 2346, 2347, 2348, 2349, 2350, 2351, 2352, 2353, 2354, 2355, 2356, 2357, 2358, 2359, 2360, 2361, 2362, 2363, 2364, 2365, 2366, 2367, 2368, 2369, 2370, 2371, 2372, 2373, 2374, 2375, 2376, 2377, 2378, 2379, 2380, 2381, 2382, 2383, 2384, 2385, 2386, 2387, 2388, 2389, 2390, 2391, 2392, 2393, 2394, 2395, 2396, 2397, 2398, 2399, 2400, 2401, 2402, 2403, 2404, 2405, 2406, 2407, 2408, 2409, 2410, 2411, 2412, 2413, 2414, 2415, 2416, 2417, 2418, 2419, 2420, 2421, 2422, 2423, 2424, 2425, 2426, 2427, 2428, 2429, 2430, 2431, 2432, 2433, 2434, 2435, 2436, 2437, 2438, 2439, 2440, 2441, 2442, 2443, 2444, 2445, 2446, 2447, 2448, 2449, 2450, 2451, 2452, 2453, 2454, 2455, 2456, 2457, 2458, 2459, 2460, 2461, 2462, 2463, 2464, 2465, 2466, 2467, 2468, 2469, 2470, 2471, 2472, 2473, 2474, 2475, 2476, 2477, 2478, 2479, 2480, 2481, 2482, 2483, 2484, 2485, 2486, 2487, 2488, 2489, 2490, 2491, 2492, 2493, 2494, 2495, 2496, 2497, 2498, 2499, 2500, 2501, 2502, 2503, 2504, 2505, 2506, 2507, 2508, 2509, 2510, 2511, 2512, 2513, 2514, 2515, 2516, 2517, 2518, 2519, 2520, 2521, 2522, 2523, 2524, 2525, 2526, 2527, 2528, 2529, 2530, 2531, 2532, 2533, 2534, 2535, 2536, 2537, 2538, 2539, 2540, 2541, 2542, 2543, 2544, 2545, 2546, 2547, 2548, 2549, 2550, 2551, 2552, 2553, 2554, 2555, 2556, 2557, 2558, 2559, 2560, 2561, 2562, 2563, 2564, 2565, 2566, 2567, 2568, 2569, 2570, 2571, 2572, 2573, 2574, 2575, 2576, 2577, 2578, 2579, 2580, 2581, 2582, 2583, 2584, 2585, 2586, 2587, 2588, 2589, 2590, 2591, 2592, 2593, 2594, 2595, 2596, 2597, 2598, 2599, 2600, 2601, 2602, 2603, 2604, 2605, 2606, 2607, 2608, 2609, 2610, 2611, 2612, 2613, 2614, 2615, 2616, 2617, 2618, 2619, 2620, 2621, 2622, 2623, 2624, 2625, 2626, 2627, 2628, 2629, 2630, 2631, 2632, 2633, 2634, 2635, 2636, 2637, 2638, 2639, 2640, 2641, 2642, 2643, 2644, 2645, 2646, 2647, 2648, 2649, 2650, 2651, 2652, 2653, 2654, 2655, 2656, 2657, 2658, 2659, 2660, 2661, 2662, 2663, 2664, 2665, 2666, 2667, 2668, 2669, 2670, 2671, 2672, 2673, 2674, 2675, 2676, 2677, 2678, 26

「本邦での肝炎治療変遷」

東近江市立能登川病院 院長 竹内 孝幸 先生

the 1990s, the number of people in the world who are undernourished has declined from 1.1 billion to 800 million, and the number of people who are malnourished has declined from 1.5 billion to 1 billion. The number of people who are obese has increased from 100 million to 300 million, and the number of people who are overweight has increased from 200 million to 500 million. The number of people who are overweight and obese has increased from 300 million to 800 million. The number of people who are overweight and obese has increased from 300 million to 800 million. The number of people who are overweight and obese has increased from 300 million to 800 million.

「我が国のC型肝炎・肝臓がん対策と今後の方向性」

厚生労働省 健康局 がん・疾病対策課 肝炎対策推進室室長 林 俊宏 氏

[illegible]

504-162-1000

「滋賀県の肝炎対策」

滋賀県 健康医療福祉部 次長 医師 角野 文彦 氏

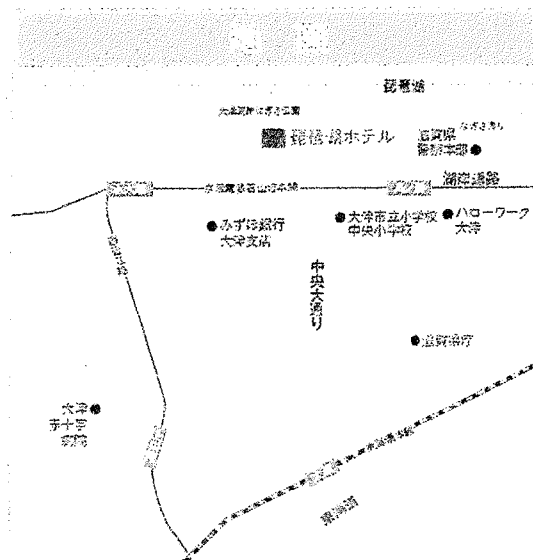
1. *Staphylococcus aureus* 2. *Staphylococcus epidermidis* 3. *Staphylococcus saprophyticus* 4. *Staphylococcus sciuri* 5. *Staphylococcus carnosus* 6. *Staphylococcus hyicus* 7. *Staphylococcus epidermidis* 8. *Staphylococcus aureus* 9. *Staphylococcus aureus* 10. *Staphylococcus aureus* 11. *Staphylococcus aureus* 12. *Staphylococcus aureus* 13. *Staphylococcus aureus* 14. *Staphylococcus aureus* 15. *Staphylococcus aureus* 16. *Staphylococcus aureus* 17. *Staphylococcus aureus* 18. *Staphylococcus aureus* 19. *Staphylococcus aureus* 20. *Staphylococcus aureus* 21. *Staphylococcus aureus* 22. *Staphylococcus aureus* 23. *Staphylococcus aureus* 24. *Staphylococcus aureus* 25. *Staphylococcus aureus* 26. *Staphylococcus aureus* 27. *Staphylococcus aureus* 28. *Staphylococcus aureus* 29. *Staphylococcus aureus* 30. *Staphylococcus aureus* 31. *Staphylococcus aureus* 32. *Staphylococcus aureus* 33. *Staphylococcus aureus* 34. *Staphylococcus aureus* 35. *Staphylococcus aureus* 36. *Staphylococcus aureus* 37. *Staphylococcus aureus* 38. *Staphylococcus aureus* 39. *Staphylococcus aureus* 40. *Staphylococcus aureus* 41. *Staphylococcus aureus* 42. *Staphylococcus aureus* 43. *Staphylococcus aureus* 44. *Staphylococcus aureus* 45. *Staphylococcus aureus* 46. *Staphylococcus aureus* 47. *Staphylococcus aureus* 48. *Staphylococcus aureus* 49. *Staphylococcus aureus* 50. *Staphylococcus aureus* 51. *Staphylococcus aureus* 52. *Staphylococcus aureus* 53. *Staphylococcus aureus* 54. *Staphylococcus aureus* 55. *Staphylococcus aureus* 56. *Staphylococcus aureus* 57. *Staphylococcus aureus* 58. *Staphylococcus aureus* 59. *Staphylococcus aureus* 60. *Staphylococcus aureus* 61. *Staphylococcus aureus* 62. *Staphylococcus aureus* 63. *Staphylococcus aureus* 64. *Staphylococcus aureus* 65. *Staphylococcus aureus* 66. *Staphylococcus aureus* 67. *Staphylococcus aureus* 68. *Staphylococcus aureus* 69. *Staphylococcus aureus* 70. *Staphylococcus aureus* 71. *Staphylococcus aureus* 72. *Staphylococcus aureus* 73. *Staphylococcus aureus* 74. *Staphylococcus aureus* 75. *Staphylococcus aureus* 76. *Staphylococcus aureus* 77. *Staphylococcus aureus* 78. *Staphylococcus aureus* 79. *Staphylococcus aureus* 80. *Staphylococcus aureus* 81. *Staphylococcus aureus* 82. *Staphylococcus aureus* 83. *Staphylococcus aureus* 84. *Staphylococcus aureus* 85. *Staphylococcus aureus* 86. *Staphylococcus aureus* 87. *Staphylococcus aureus* 88. *Staphylococcus aureus* 89. *Staphylococcus aureus* 90. *Staphylococcus aureus* 91. *Staphylococcus aureus* 92. *Staphylococcus aureus* 93. *Staphylococcus aureus* 94. *Staphylococcus aureus* 95. *Staphylococcus aureus* 96. *Staphylococcus aureus* 97. *Staphylococcus aureus* 98. *Staphylococcus aureus* 99. *Staphylococcus aureus* 100. *Staphylococcus aureus*

「肝がんを防ぐために、何ができるか」

パネラー（予定） 竹内院長・林室長・角野次長

モデレータ キャスター 田村 あゆち 氏

Figure 1. Schematic representation of the experimental design. The subjects were divided into two groups: the control group and the experimental group. The control group was divided into two subgroups: the control group and the experimental group. The experimental group was divided into two subgroups: the control group and the experimental group. The control group was divided into two subgroups: the control group and the experimental group. The experimental group was divided into two subgroups: the control group and the experimental group.





第31回

びわ湖

ほのぼの大賞

地道に地域貢献活動が続けられる人たちの、ほのぼのとした無償の行いを顕彰します。

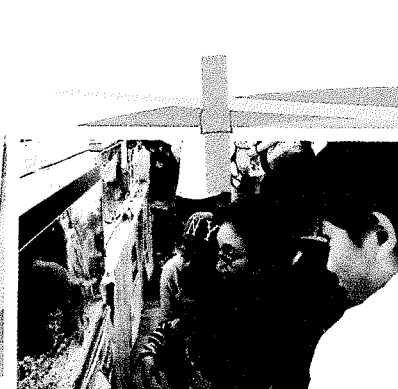
おられませんか？
あなたの街に、こんな方。



文化・スポーツ振興部門大賞
懐かしのフォークソングを歌う会



環境保全部門大賞
山元 由美さん



子ども育成部門大賞
大津市立伊香立中学校アクアリウム部



社会福祉部門大賞
松田 泰子さん



地域安心安全部門大賞
堀井 祝雄さん

地域で環境・美化活動・防犯パトロールを行っている
文化やスポーツ振興に努めている
住民が気軽に参加できる交流の場づくり
など、あなたの身近で地域貢献されている人たちを推薦してください

◆選考対象

地道にコツコツと地域活動が続けることで、湖国滋賀の発展を陰ながら支えている人たちで、広く一般県民その他から推薦を受けた個人やグループ。年齢や性別、職業などは一切問いません。原則として3年以内に県単位以上の表彰などを受けていないこと。また自薦及び家族からの推薦はできません。過去に「びわ湖ほのぼの大賞」に応募実績のある方も応募可能です。(ただし、大賞受賞者・グループは除きます)

◆顕彰部門

下記の5部門を設定し、それぞれの分野で活動続ける人たちを広く県民の中から推薦により選考し、顕彰します。

- 環境保全部門
- 社会福祉部門
- 地域安心安全部門
- 子ども育成部門
- 文化・スポーツ振興部門

◆顕彰

部門ごとにそれぞれ1名または1グループを選考し、選考委員会から顕彰状および記念品と功労金(10万円)を贈り、顕彰します。

◆選考

平成28年10月上旬に選考委員会を開催し、最終決定します。
選考委員については現在検討中です。

推薦締め切り 平成28年
9月9日(金)必着

◆応募方法

所定の推薦応募用紙、または推薦応募用紙相当の任意の用紙に必要事項を記入の上、びわ湖放送「ほのぼの大賞」事務局までお送りください。応募用紙は次のところにご用意しています。

※応募頂いた書類等は原則として返却致しません。

各市町役場窓口 各市町社会福祉協議会 滋賀県社会福祉協議会
びわ湖放送編成部

びわ湖放送のホームページ
からも応募頂けます。

びわ湖放送ホームページ <http://www.bbc-tv.co.jp>

◆応募・お問い合わせ先

〒520-8585 大津市鶴の里16-1 びわ湖放送「ほのぼの大賞」事務局 TEL077-524-0154

◆発表・顕彰式

平成28年10月下旬に顕彰式を開催、同時に番組収録予定。

放送日時

11月3日(木) 文化の日 12:00~12:55(予定)

主催/ びわ湖放送 後援/ 滋賀県・県内市町

推 薦 用 紙



【グループを推薦したい場合】			
被 推 薦 グループ名	ふりがな		
活 動 歴	年	活動頻度	
		会 員 数	人
活 動 場 所			
代表者氏名	ふりがな		
代表者住所	〒		
代表者連絡先	TEL		

【個人を推薦したい場合】			
被 推 薦 者 氏 名	ふりがな 男 ・ 女		
活 動 歴	年	活動頻度	
活 動 場 所			
生 年 月 日		年 齢	歳
住 所	〒		
連 絡 先	TEL		
職 業			

推 薦 部 門	◆推薦したい部門の()に○印をご記入ください。 ()環境保全 ()社会福祉 ()地域安心安全 ()子ども育成 ()文化・スポーツ振興		
活 動 内 容	◆活動を始めたきっかけなど、出来るだけ詳しくご記入ください。 ◆活動風景を撮影した写真がございましたら、1～2枚同封ください。		
過 去 の 表 彰 歴	無	有	◆いつ、どのような賞を受賞されたのか、具体的にご記入ください。
推 薦 理 由			

推薦者氏名	ふりがな	住 所	〒
		連 絡 先	TEL (携帯) - -
被 推 薦 者 との 関 係			

第31回 びわ湖 ほのぼの大賞

推薦用紙記入に際しての注意事項

1. 空欄に所定の事項を間違いのないように記入してください。
 2. 自薦は認められません。必ず推薦者が記入するようにお願いします。
 3. 記入に際してはボールペンが万年筆を使用してください。
 4. 裏面の要項を十分ご理解の上記入してください。
 5. 個人情報の目的外使用は一切行いません。
 6. 応募頂いた書類等は原則として返却いたしません。
- ※お問い合わせは、びわ湖放送「ほのぼの大賞」事務局（077-524-0154）までお願いいたします。